

DAMGUN

セットアップ & 環境設定ガイド

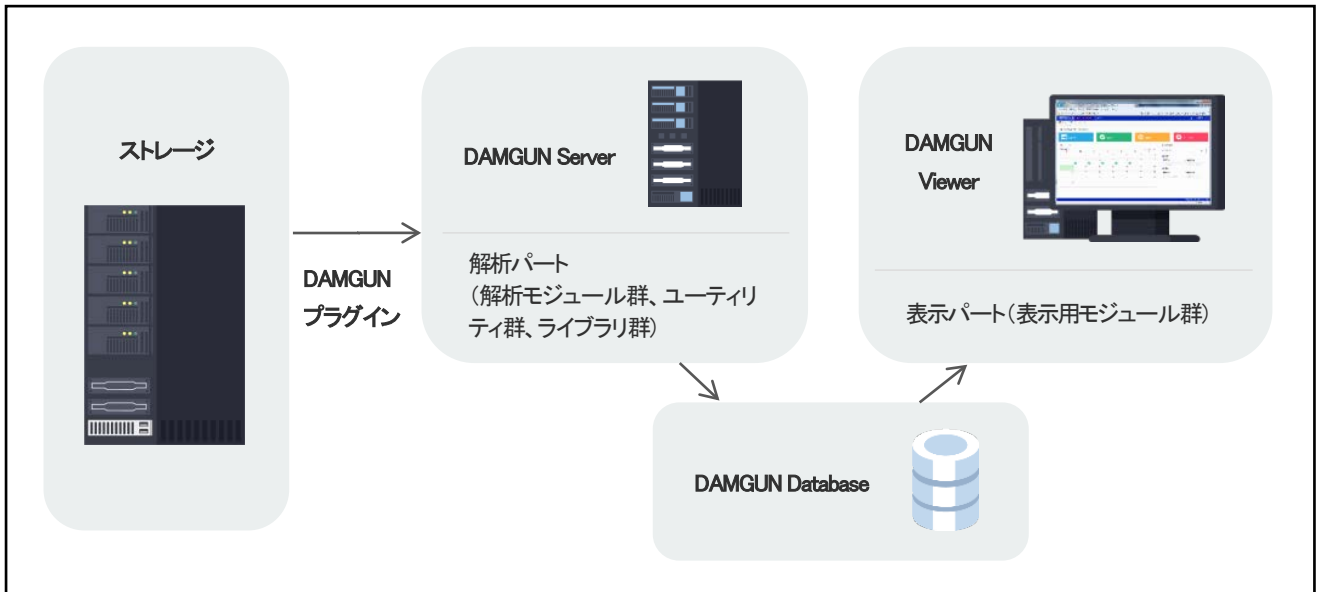
【目次】

1. 動作環境	4
1.1. ハードウェア構成 (DAMGUN プラグインを含む)	4
1.2. 解析可能なディスク	4
1.3. ソフトウェア構成	5
1.3.1. DAMGUN Server	5
1.3.1.1. 解析パート	5
1.3.1.2. 表示パート(Web サーバ)	5
1.3.2. DAMGUN Database	5
1.3.3. DAMGUN Viewer	5
1.3.3.1. 表示パート(Web クライアント)	5
2. セットアップガイド	6
2.1. 関連ライブラリのセットアップ	6
2.1.1. Microsoft .NET Framework 4.5.2 のセットアップ	6
2.1.1.1. Microsoft .NET Framework 4.5.2 のインストール	6
2.1.1.1.1. Microsoft .NET Framework 4.5.2(または 4.5.2 以降)が既にインストール済みの場合	7
2.1.1.1.2. Microsoft .NET Framework 4.5.2 のインストール	8
2.1.1.2. Microsoft .NET Framework 4.5.2 日本語パック のインストール	10
2.1.1.2.1. Microsoft .NET Framework 4.5.2(または 4.5.2 以降) 日本語パック が既にインストール済みの場合	11
2.1.1.2.2. Microsoft .NET Framework 4.5.2 日本語パック のインストール	12
2.1.2. その他の関連ライブラリについて	14
2.2. DAMGUN セットアップ(簡易セットアップ)	15
2.2.1. 前提条件	15
2.2.2. DAMGUN セットアッププログラムの起動	15
2.2.3. インストールするアプリケーション等の選択	16
2.2.4. セットアップの実行前処理(MySQL 管理ユーザの入力、接続テスト)	17
2.2.5. セットアップの実行前処理(インストールの実行確認)	18
2.2.6. セットアップの実行(関連ライブラリ: Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable)	19
2.2.6.1. Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable が既にインストール済みの場合	19
2.2.6.2. Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable のインストール	20
2.2.7. セットアップの実行(DAMGUN Server)	21
2.2.7.1. DAMGUN Server セットアップ・ウィザードの開始	21
2.2.7.2. インストール内容の確認および変更	21
2.2.7.3. インストールの実行確認	22
2.2.7.4. インストールの終了	23
2.2.8. セットアップの実行(上記以外の全て)	24
2.2.9. セットアップの終了	24
2.3. マニュアル・セットアップ	25
2.3.1. MySQL	25
2.3.1.1. DAMGUN 基本接続ユーザアカウントの作成	25
2.3.1.2. 設定ファイルの編集	25
2.3.1.3. DAMGUN Database 用初期 DB 環境の構築	26
2.3.2. Apache	27
2.3.2.1. Apache 2.2.5 のインストール	27
2.3.2.1.1. インストール・ウィザードの開始	27
2.3.2.1.2. ライセンスの確認・同意など	28
2.3.2.1.3. ソフトウェア概要など	28
2.3.2.1.4. Web サーバ情報の指定	29
2.3.2.1.5. セットアップタイプの選択	30
2.3.2.1.6. インストールフォルダの指定	30
2.3.2.1.7. インストールの実行	31
2.3.2.1.8. インストールの完了	32
2.3.2.2. 設定ファイルの編集	32
2.3.3. PHP	33
2.3.3.1. PHP 5.2.17 のインストール	33
2.3.3.2. 設定ファイルの編集	34
2.3.4. DAMGUN Viewer(表示パート)	35
2.3.4.1. DAMGUN Viewer のインストール	35

2.3.4.2. DB 接続定義ファイルの編集	36
2.3.5. DAMGUN Server(解析パート)	37
2.3.5.1. 関連ライブラリのインストール	37
2.3.5.1.1. Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable のインストール	37
2.3.5.2. DAMGUN Server(解析パート)のインストール	38
2.3.5.3. 設定ファイルの編集	38
3. 環境設定ガイド	39
3.1. MYSQL 用設定ファイル(MY.INI)	39
3.1.1. 設定ファイルの名称、格納先	39
3.1.2. 設定ファイルの編集内容	39
3.1.3. 設定ファイルに関する留意点など	39
3.2. APACHE 用設定ファイル(HTTPD.CONF)	40
3.2.1. 設定ファイルの名称、格納先	40
3.2.2. 設定ファイルの概要	40
3.2.3. 設定ファイルに関する留意点など	40
3.3. PHP 用設定ファイル(PHP.INI)	41
3.3.1. 設定ファイルの名称、格納先	41
3.3.2. 設定ファイルの概要	41
3.3.3. 設定ファイルに関する留意点など	41
3.4. DAMGUN VIEWER 用 DB 接続定義ファイル (DATABASE.PHP)	42
3.4.1. 定義ファイルの名称、格納先	42
3.4.2. 定義ファイルの概要	42
3.4.3. 定義ファイルに関する留意点など	42
3.5. DAMGUN SERVER 用設定ファイル(NTFSA.INI)	43
3.5.1. 設定ファイルの名称、格納先	43
3.5.2. 設定ファイルの概要	43
3.5.3. 設定ファイルに関する留意点など	44
4. その他	45
4.1. 商標について	45
4.2. お問い合わせについて	45

1. 動作環境

1.1. ハードウェア構成（DAMGUN プラグインを含む）



1.2. 解析可能なディスク

GPT または MBR 規格によってフォーマットされた、NTFS パーティションを有するハードディスクやリムーバブルメディア（フラッシュメモリ等）

※対象のハードディスクは、オンライン／オフラインいずれの状態でも解析可能です

1.3. ソフトウェア構成

1.3.1. DAMGUN Server

1.3.1.1. 解析パート

プラットフォーム		OS
Windows	64bit	Windows Server 2008 R2 Service Pack 1
		Windows Server 2012 R2
		※更新プログラム [KB2919442] の適用が必要
		Windows 7 Service Pack 1 以降

※最新の Windows Update を適用の場合のみ動作保証とします

※Microsoft .NET Framework 4.5.2(または 4.5.2 以降)の適用が必要です

1.3.1.2. 表示パート(Web サーバ)

Apache 2.2.x および、Apache 2.2.x が動作する Windows サーバ

※DAMGUN Server(解析パート、Web サーバ)、DAMGUN Database は全ての機能を 1 台にて共有が可能です
(上記機能を全てセットアップする事で、1 台の PC でのスタンドアロン運用が可能です)

1.3.2. DAMGUN Database

MySQL 5.6.x および MySQL 5.6.x が動作する Windows サーバ

《 注意事項 》

このセットアッププログラムには、MySQL 5.6.x 本体のインストーラおよびインストール機能は含まれておりません。
MySQL 5.6.x 本体のインストールについては、別途、お客様ご自身にて実施してください。

※MySQLに関する詳細は、以下の Web サイトをご参照ください

<https://www.mysql.com/jp/products/community/>

※DAMGUN Server(解析パート、Web サーバ)、DAMGUN Database は全ての機能を 1 台にて共有が可能です
(上記機能を全てセットアップする事で、1 台の PC でのスタンドアロン運用が可能です)

1.3.3. DAMGUN Viewer

1.3.3.1. 表示パート(Web クライアント)

下記の Web ブラウザおよび、下記 Web ブラウザが動作する PC

プラットフォーム	Web ブラウザ
Windows (32bit または 64bit)	Microsoft Internet Explorer 11 以降
	Mozilla FireFox 52 以降
	Google Chrome 54 以降

2. セットアップガイド

※本書内で使用されている表示画面は、全て Windows Server 2008 R2 Service Pack 1 を対象として説明用に作成されたものです。

Windows のバージョンや、お使いのパソコンの環境、セキュリティ設定などによっては、表示画面の内容が異なる場合がありますのでご注意ください。

2.1. 関連ライブラリのセットアップ

2.1.1. Microsoft .NET Framework 4.5.2 のセットアップ

《 注意事項 》

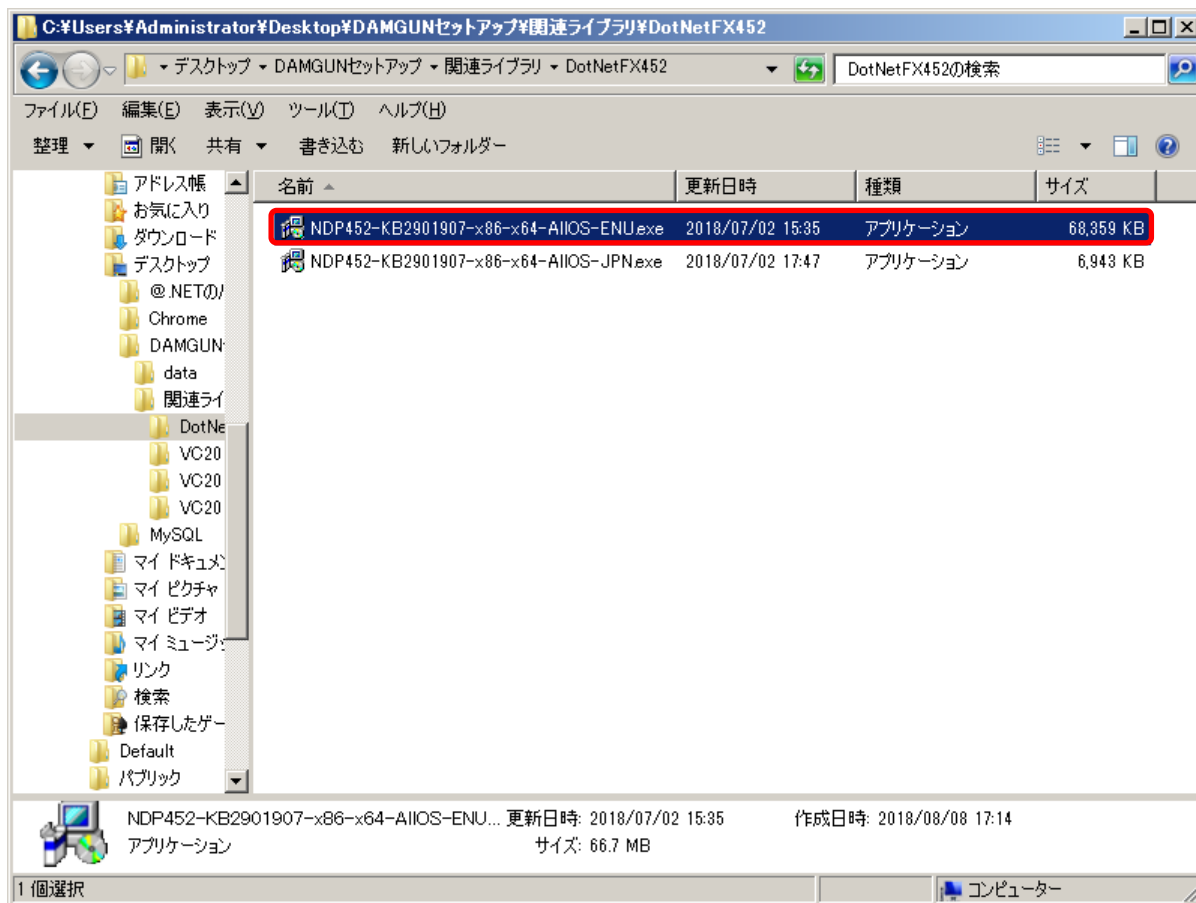
既に Microsoft .NET Framework 4.5.2(または 4.5.2 以降)がインストール済みの場合、この作業は不要です。

また、最新の Windows Update ([KB4033345]、[KB4033369] など)が適応済みであれば、Microsoft .NET Framework 4.7.1 以降が既にインストールされている状態となりますので、その場合も同様に、この作業は不要となります。

2.1.1.1. Microsoft .NET Framework 4.5.2 のインストール

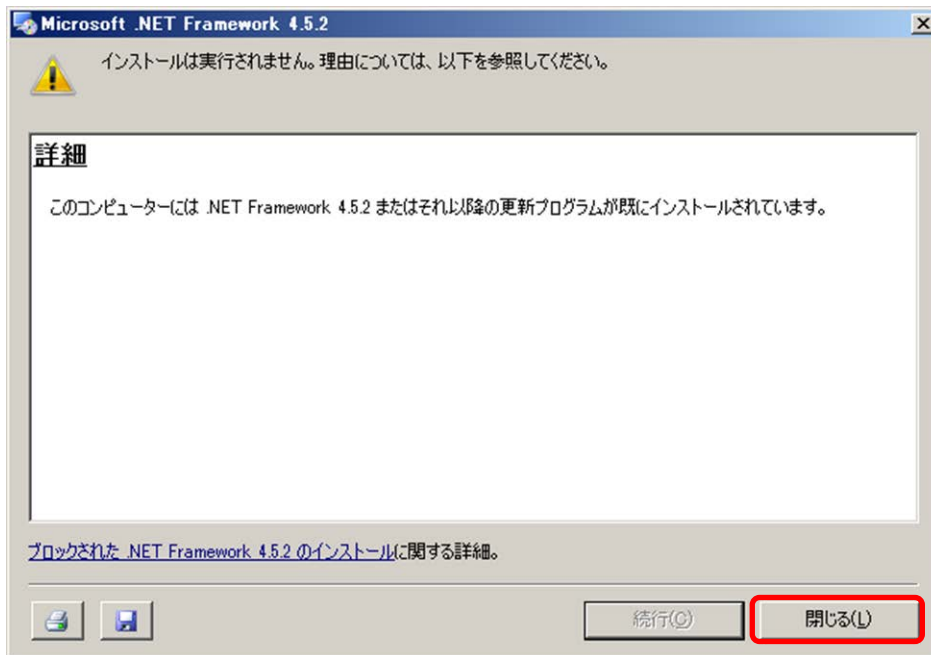
セットアップ用ファイルが格納されたフォルダをエクスプローラで開き、

「DAMGUN セットアップ\関連ライブラリ\DotNetFX452」フォルダ直下の「NDP452-KB2901907-x86-x64-AIOS-ENU.exe」をダブルクリックします。

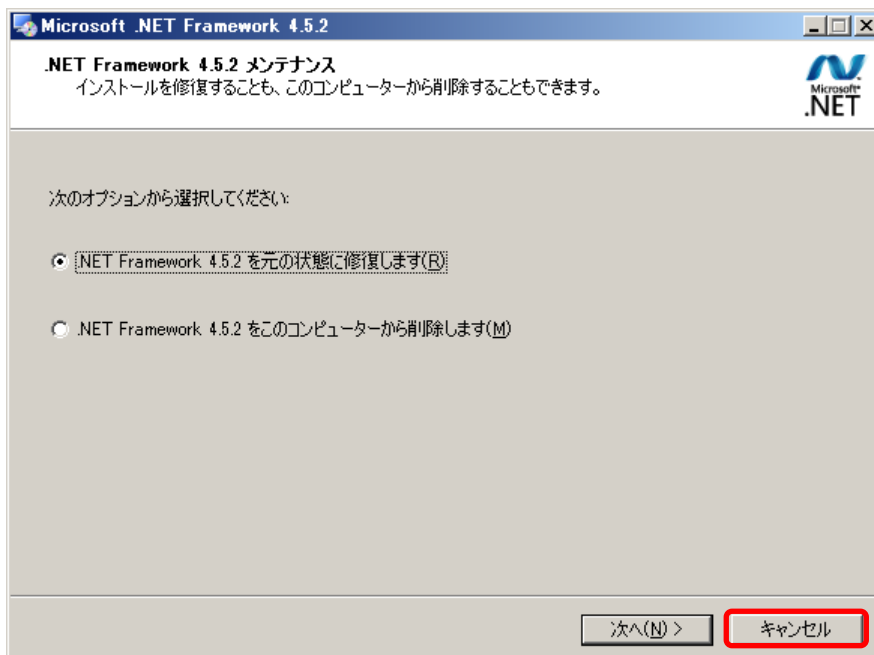


2.1.1.1.1. Microsoft .NET Framework 4.5.2(または 4.5.2 以降)が既にインストール済みの場合

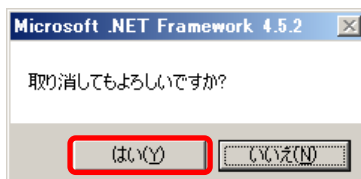
以下の画面が表示された場合、Microsoft .NET Framework 4.5.2(または 4.5.2 以降)が既にインストール済みであり、この作業は不要となるため、「閉じる(L)」ボタンをクリックして、この画面を閉じてください。



また、以下の画面が表示された場合も同様に、Microsoft .NET Framework 4.5.2(または 4.5.2 以降)が既にインストール済みであり、この作業は不要となるため、「キャンセル」ボタンをクリックします。

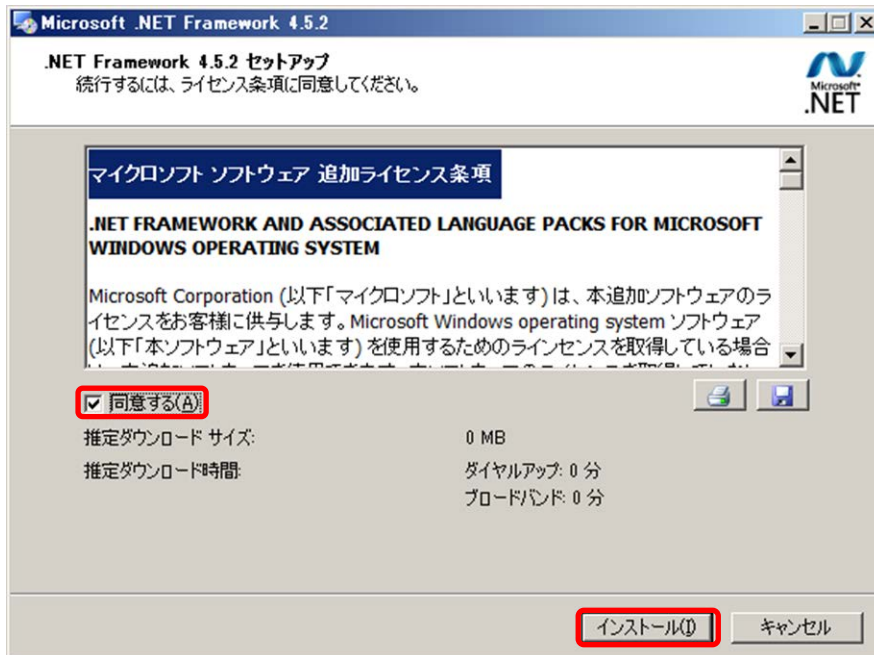


続いて、以下の確認ダイアログ画面が表示されるので、「はい(Y)」ボタンをクリックして、この画面を閉じてください。

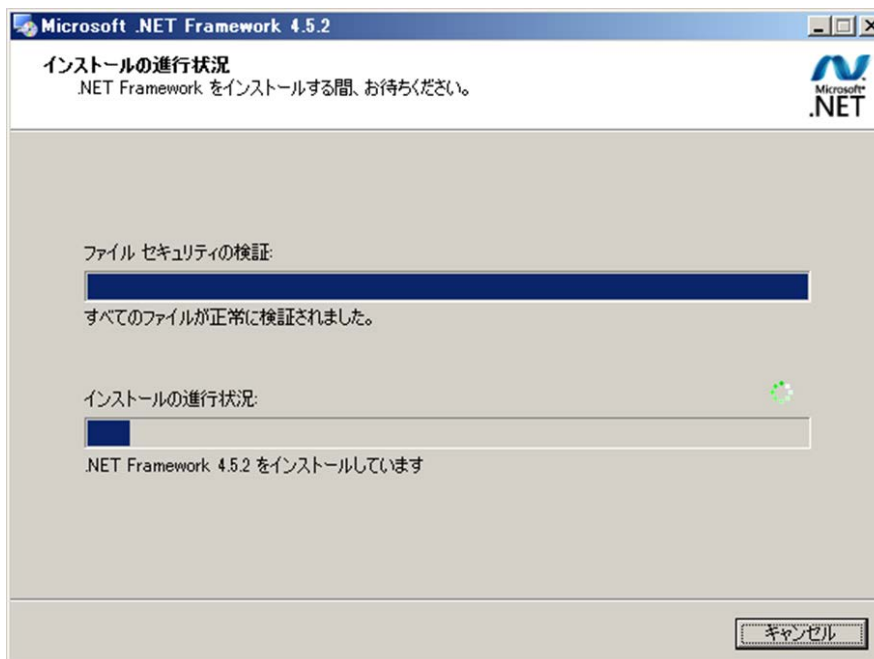


2.1.1.1.2. Microsoft .NET Framework 4.5.2 のインストール

以下の画面が表示された場合、Microsoft .NET Framework 4.5.2 を新規にインストールします。
「同意する」のチェックボックスを ON に設定し、「インストール(I)」ボタンをクリックします。



インストール中は、下記の画面が表示されています。
作業が完了するまでしばらくお待ちください。

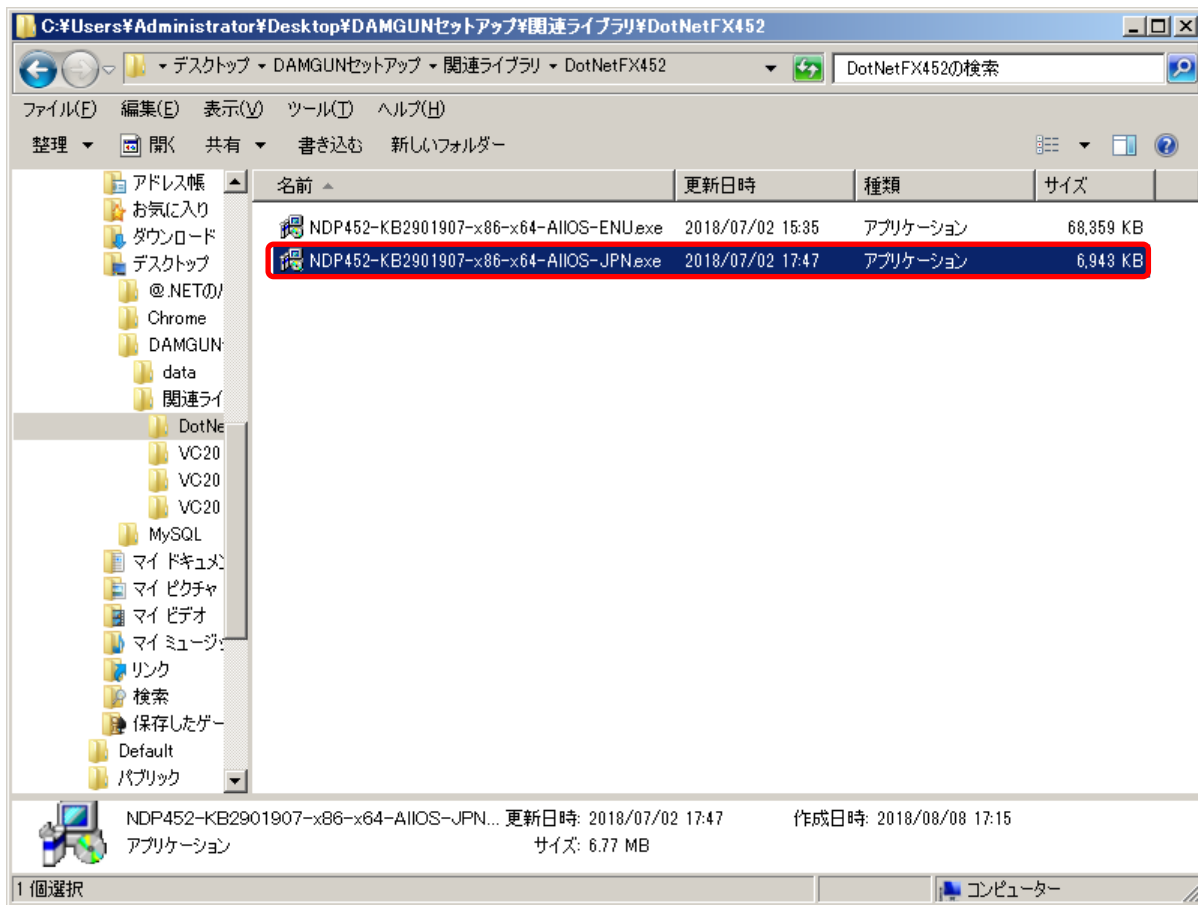


下記の完了画面が表示されたら、「完了(F)」ボタンをクリックして、インストール画面を終了します。

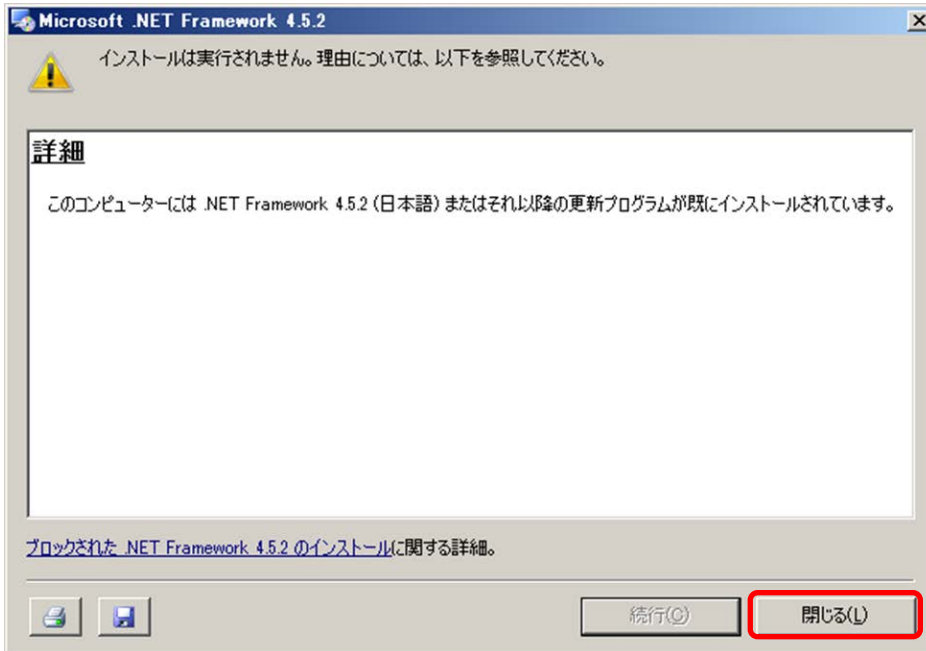


2.1.1.2. Microsoft .NET Framework 4.5.2 日本語パック のインストール

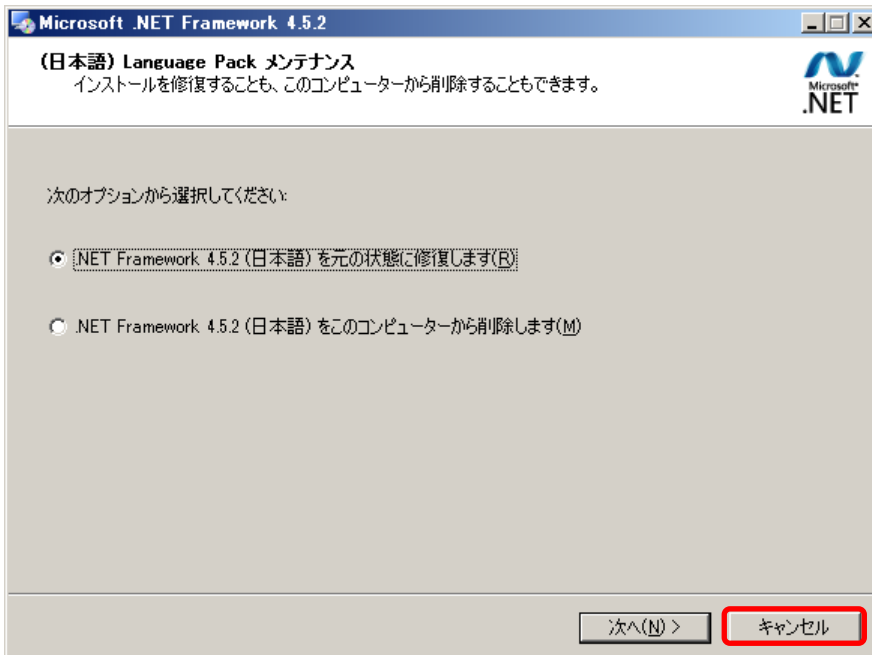
セットアップ用ファイルが格納されたフォルダをエクスプローラで開き、
「DAMGUN セットアップ¥関連ライブラリ¥DotNetFX452」フォルダ直下の「NDP452-KB2901907-x86-x64-AllOS-JPN.exe」
をダブルクリックします。



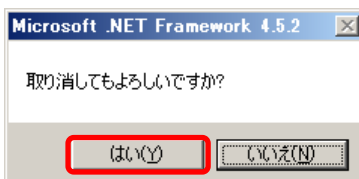
2.1.1.2.1. Microsoft .NET Framework 4.5.2(または 4.5.2 以降) 日本語パック が既にインストール済みの場合
以下の画面が表示された場合、Microsoft .NET Framework 4.5.2(または 4.5.2 以降) 日本語パック が既にインストール済みであり、この作業は不要となるため、「閉じる(L)」ボタンをクリックして、この画面を閉じてください。



また、以下の画面が表示された場合も同様に、Microsoft .NET Framework 4.5.2(または 4.5.2 以降) 日本語パック が既にインストール済みであり、この作業は不要となるため、「キャンセル」ボタンをクリックします。

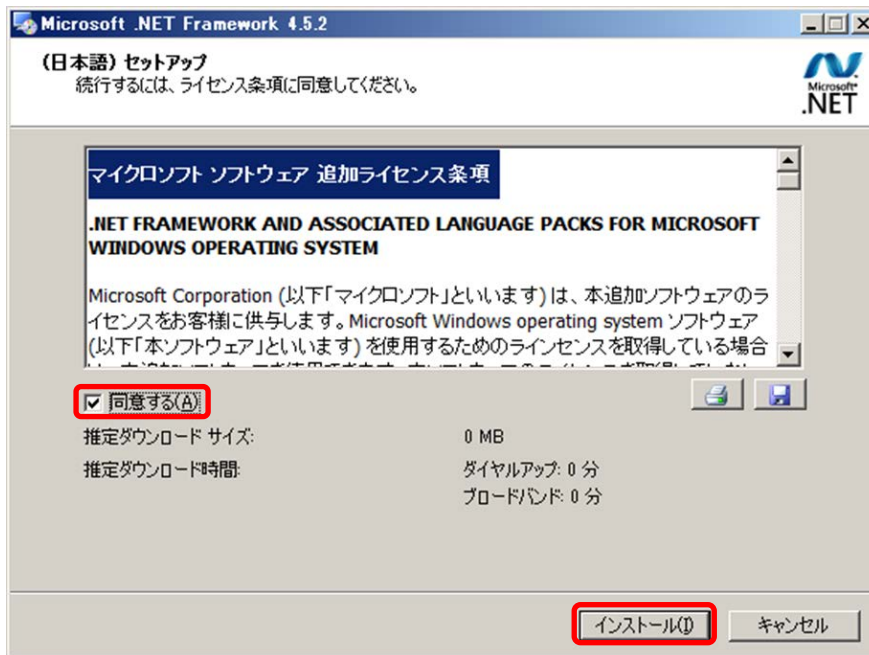


続いて、以下の確認ダイアログ画面が表示されるので、「はい(Y)」ボタンをクリックして、この画面を閉じてください。

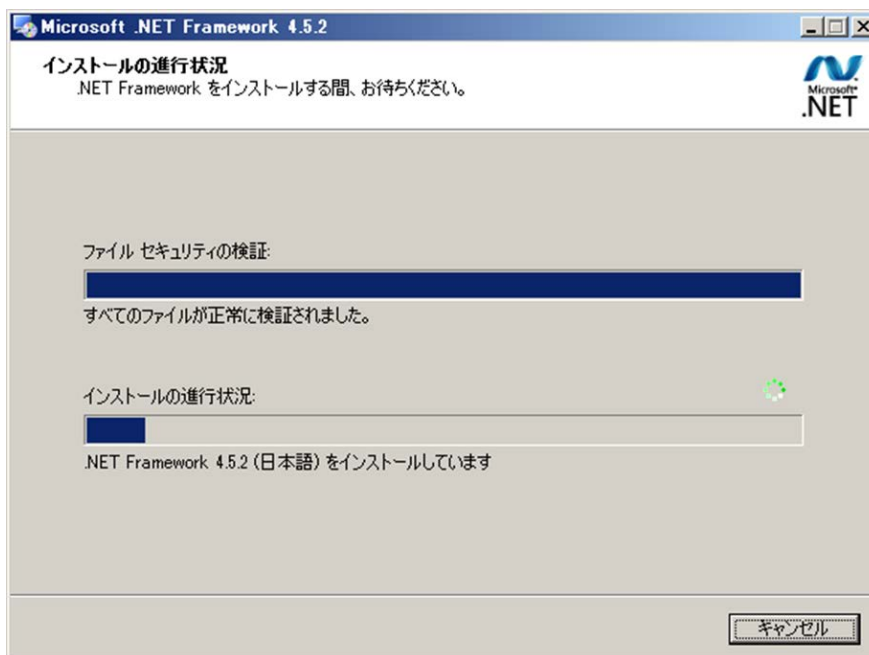


2.1.1.2.2. Microsoft .NET Framework 4.5.2 日本語パック のインストール

以下の画面が表示された場合、Microsoft .NET Framework 4.5.2 日本語パック を新規にインストールします。
「同意する」のチェックボックスを ON に設定し、「インストール(I)」ボタンをクリックします。



インストール中は、下記の画面が表示されています。
作業が完了するまでしばらくお待ちください。



下記の完了画面が表示されたら、「完了(F)」ボタンをクリックして、インストール画面を終了します。



2.1.2. その他の関連ライブラリについて

MySQL 5.6.x 本体のインストールに関連したライブラリ群を以下のとおりご用意しておりますので、MySQL をインストールする際など、必要に応じてご使用ください。

なお、MySQL のバージョンやユーティリティなどによって、インストールするライブラリは異なるのでご注意ください。
また、下記に記載されていないライブラリ等が必要な場合もありますので、その際は別途ダウンロードなどを行っていただきますよう、お願いします。

[Microsoft Visual C++ 2010 Redistributable(64bit 版 Runtime ライブラリ)]

格納先: 「DAMGUN セットアップ¥関連ライブラリ¥VC2010Runtime」フォルダ直下の「vcredist_x64.exe」

[Microsoft Visual C++ 2013 Redistributable(64bit 版 Runtime ライブラリ)]

格納先: 「DAMGUN セットアップ¥関連ライブラリ¥VC2013Runtime」フォルダ直下の「vcredist_x64.exe」

[Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable(64bit 版 Runtime ライブラリ)]

格納先: 「DAMGUN セットアップ¥関連ライブラリ¥VC2015Runtime」フォルダ直下の「vcredist_x64.exe」

2.2. DAMGUN セットアップ(簡易セットアップ)

2.2.1. 前提条件

DAMGUN のセットアップに際しては、DAMGUN セットアップ(簡易セットアップ)のご利用を推奨します。

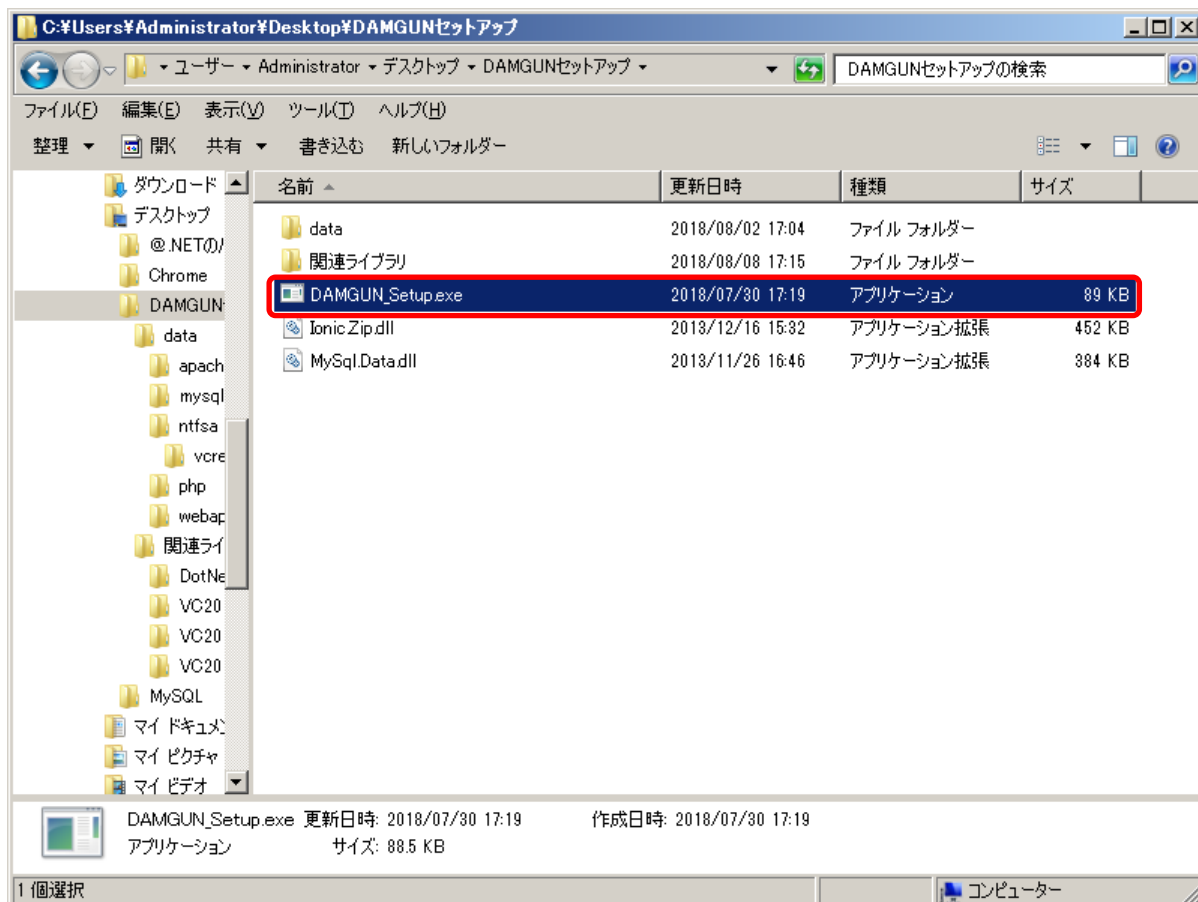
なお、DAMGUN セットアップ(簡易セットアップ)を利用する場合は、下記の PC 環境が必要です。

- ・Microsoft .NET Framework 4.5.2(または 4.5.2 以降) がインストール済み
※Microsoft .NET Framework 4.5.2(または 4.5.2 以降)がインストールされていない場合は、前述「[2.1. Microsoft .NET Framework 4.5.2 のセットアップ](#)」の手順に従ってセットアップを実施してください。
- ・MySQL サーバ(ver 5.6.x)がインストール済み
- ・Web サーバ(Apache、IIS など)がインストールされていない
- ・PHP がインストールされていない

DAMGUN セットアップ(簡易セットアップ)が利用できない場合は、後述「[2.3. マニュアル・セットアップ](#)」の手順に従ってセットアップを実施してください。

2.2.2. DAMGUN セットアッププログラムの起動

セットアップ用ファイルが格納されたフォルダをエクスプローラで開き、「DAMGUN セットアップ」フォルダ直下の「DAMGUN_Setup.exe」をダブルクリックします。



2.2.3. インストールするアプリケーション等の選択

下記の「DAMGUN セットアップ」画面が表示されたら、インストールしたい項目を選択(該当のチェックボックスを ON に設定)します。

※通常は、全ての項目を選択してください

The screenshot shows the 'DAMGUN セットアップ' (DAMGUN Setup) window. It contains several sections with checkboxes and input fields. Three red boxes with numbered callouts highlight specific options:

- ① MySQL section:
 - ☒ 設定ファイルの編集(my.ini)
 - ☒ 初期DB環境構築(スキーマ、テーブルなど)
- ② DAMGUN Viewer section:
 - ☒ Apache + PHP
 - ☒ DAMGUN Viewer(表示パート)
- ③ DAMGUN Server(解析パート) section:
 - ☒ DAMGUN Server(解析パート)

Below these sections are fields for installation information:

- MySQL インストール情報**:
 - インストール(サービス登録)されているバージョン: MySQL56
 - 設定ファイル: C:\ProgramData\MySQL\MySQL Server 5.6\my.ini
 - サーバ: localhost, Port番号: 3306
- Apache インストール情報**:
 - インストール(サービス登録)されているバージョン: なし
 - 設定ファイル: (empty field)
 - インストール先: (empty field)
 - ドキュメントルート: (empty field)
 - サーバ: (empty field), Port番号: (empty field)
 - 導入済みの関連モジュール: ☐ PHP, ☐ DAMGUN Viewer(表示パート)
- DAMGUN Server(解析パート) インストール情報**:
 - インストールされているバージョン: なし

At the bottom are 'インストール' (Install) and '終了' (End) buttons.

なお、各インストール項目の概要は以下のとおりです。

① [MySQL]

・設定ファイルの編集(my.ini)

インストールされている MySQL の設定ファイルに対して、DAMGUN 実行用のパラメータを編集・保存します。
 ※編集前の設定ファイルは、「...org yyyyMMddHHmmss」(yyyyMMddHHmmss は実行時の日時)として保存されます

(例) 実行時の日付が 20018/8/1 01:02:03 の場合の保存ファイル名: 「my.ini.org20180801010203」

・初期 DB 環境構築(スキーマ、テーブルなど)

DAMGUN Database に必要なスキーマ、テーブルなどを作成します。

② [DAMGUN Viewer(表示パート)]

・Apache + PHP

DAMGUN Viewer に必要なミドルウェア(Web サーバなど)をインストールします。

・DAMGUN Viewer(表示パート)

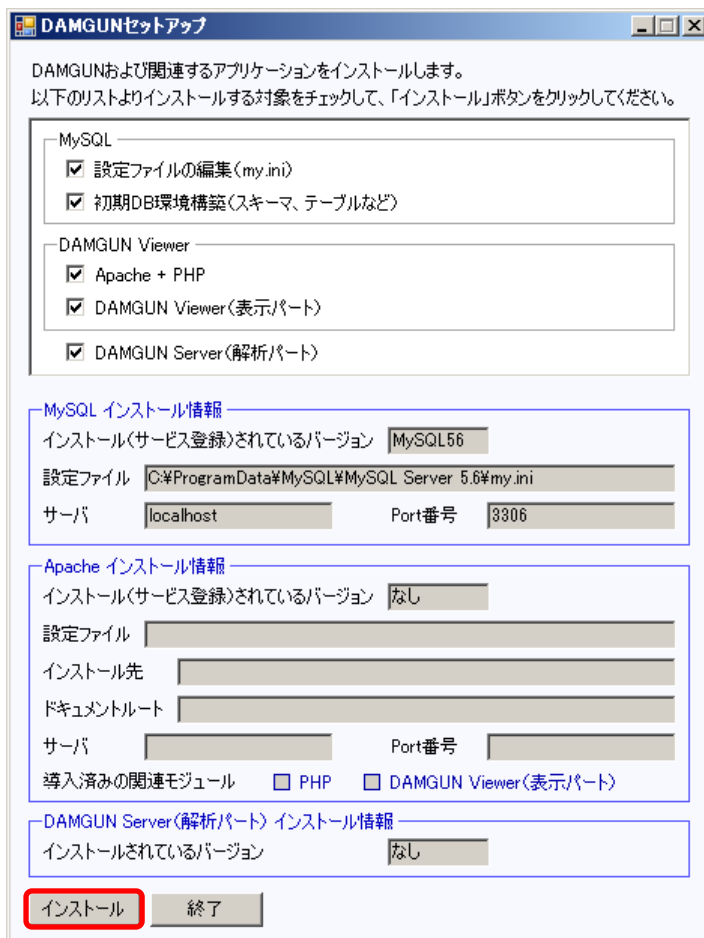
DAMGUN Server(解析パート)によって解析されたデータを表示する Web アプリケーションをインストールします。

③ [DAMGUN Server(解析パート)]

解析対象 PC に接続された NTFS ディスクを解析するアプリケーションをインストールします。

2.2.4. セットアップの実行前処理(MySQL 管理ユーザの入力、接続テスト)

インストールする項目を選択したら、「インストール」ボタンをクリックします。



DAMGUN セットアップ

DAMGUN および関連するアプリケーションをインストールします。
以下のリストよりインストールする対象をチェックして、「インストール」ボタンをクリックしてください。

MySQL

- ☒ 設定ファイルの編集 (my.ini)
- ☒ 初期DB環境構築 (スキーマ、テーブルなど)

DAMGUN Viewer

- ☒ Apache + PHP
- ☒ DAMGUN Viewer (表示パート)
- ☒ DAMGUN Server (解析パート)

MySQL インストール情報

インストール (サービス登録) されているバージョン: MySQL 5.6

設定ファイル: C:\ProgramData\MySQL\MySQL Server 5.6\my.ini

サーバ: localhost Port 番号: 3306

Apache インストール情報

インストール (サービス登録) されているバージョン: なし

設定ファイル:

インストール先:

ドキュメントルート:

サーバ: Port 番号:

導入済みの関連モジュール: ☐ PHP ☐ DAMGUN Viewer (表示パート)

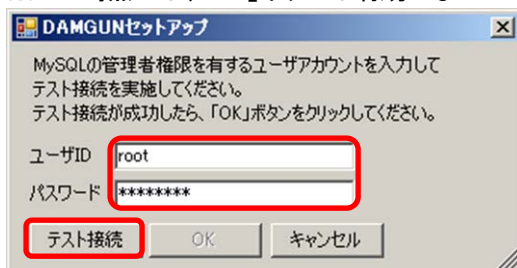
DAMGUN Server (解析パート) インストール情報

インストールされているバージョン: なし

インストール 終了

続いて、MySQL のユーザアカウント情報を入力するダイアログ画面が表示されますので、MySQL の管理ユーザ (スキーマやユーザなどを作成する権限を持ったユーザ) のユーザ ID とパスワードを入力し、「テスト接続」ボタンをクリックします。

※この時点では、「OK」ボタンは有効になっていません (テスト接続に成功しないと有効にはなりません)



DAMGUN セットアップ

MySQL の管理者権限を有するユーザアカウントを入力して
テスト接続を実施してください。
テスト接続が成功したら、「OK」ボタンをクリックしてください。

ユーザID: root

パスワード: *****

テスト接続 OK キャンセル

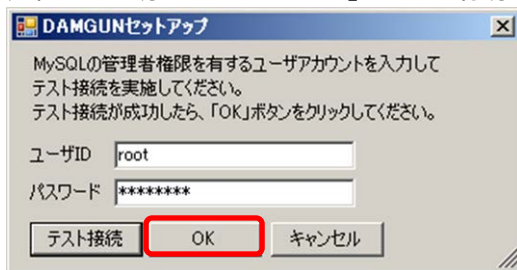
入力されたユーザ ID やパスワードが間違っていた場合、以下のようなエラーダイアログ画面が表示されますので、正しいユーザ ID とパスワードを入力し直して、「テスト接続」ボタンをクリックします。



入力されたユーザ ID とパスワードで MySQL への接続が成功すると、以下のようなダイアログ画面が表示されます。「OK」ボタンをクリックして、元の画面に戻ります。



先程まで無効になっていた「OK」ボタンが有効に変わっているので、「OK」ボタンをクリックします。

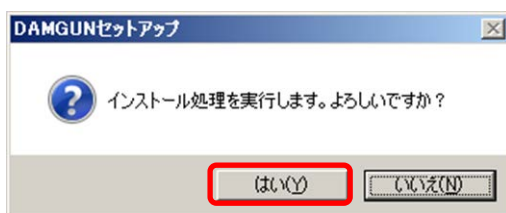


2.2.5. セットアップの実行前処理(インストールの実行確認)

ここまでがセットアップの実行前処理となり、以下の確認ダイアログ画面が表示されます。「はい」ボタンをクリックすると、選択した項目群の各インストール処理が開始されます。

《 注意事項 》

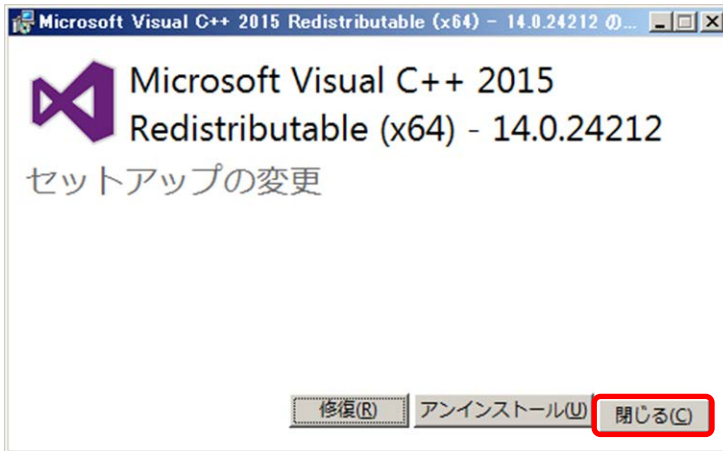
「はい」ボタンをクリックしてセットアップが開始されると、処理を途中で中止することは出来ませんのでご注意ください。



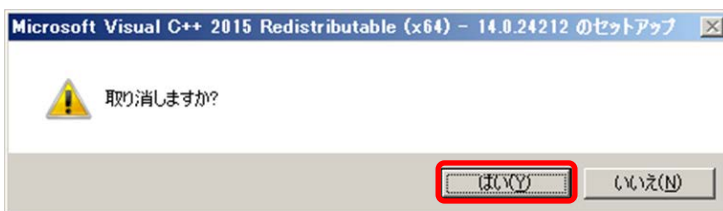
2.2.6. セットアップの実行(関連ライブラリ: Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable)

2.2.6.1. Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable が既にインストール済みの場合

以下の画面が表示された場合、Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable が既にインストール済みであり、この作業は不要となるため、「閉じる(C)」ボタンをクリックします。

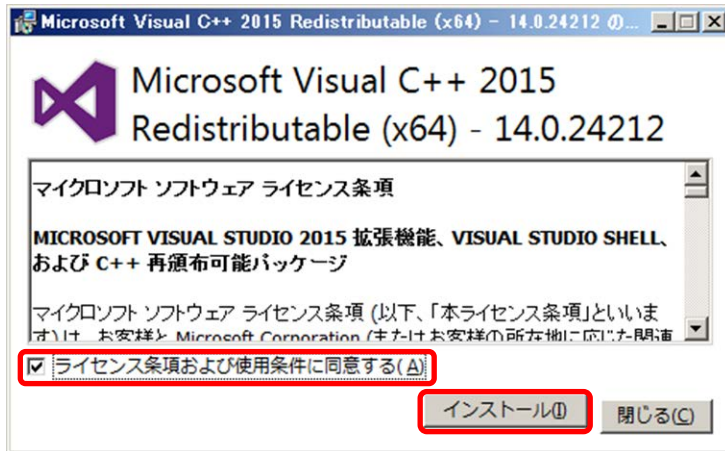


続いて、以下の確認ダイアログ画面が表示されるので、「はい(Y)」ボタンをクリックして、この画面を閉じてください。(次の作業を続行します)

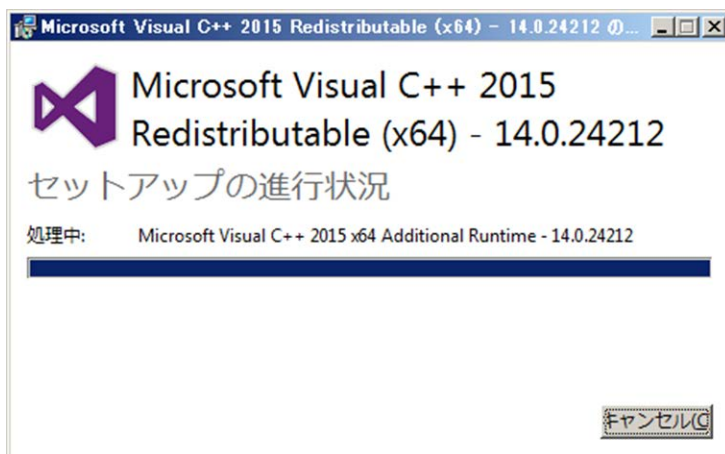


2.2.6.2. Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable のインストール

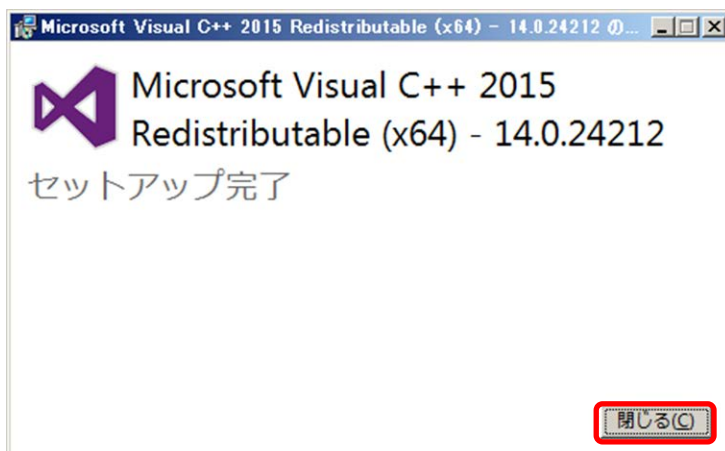
以下の画面が表示された場合、Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable を新規にインストールします。
「ライセンス条項および使用条件に同意する(A)」のチェックボックスを ON に設定し、「インストール(I)」ボタンをクリックします。



セットアップ中は、下記の画面が表示されています。
作業が完了するまでしばらくお待ちください。



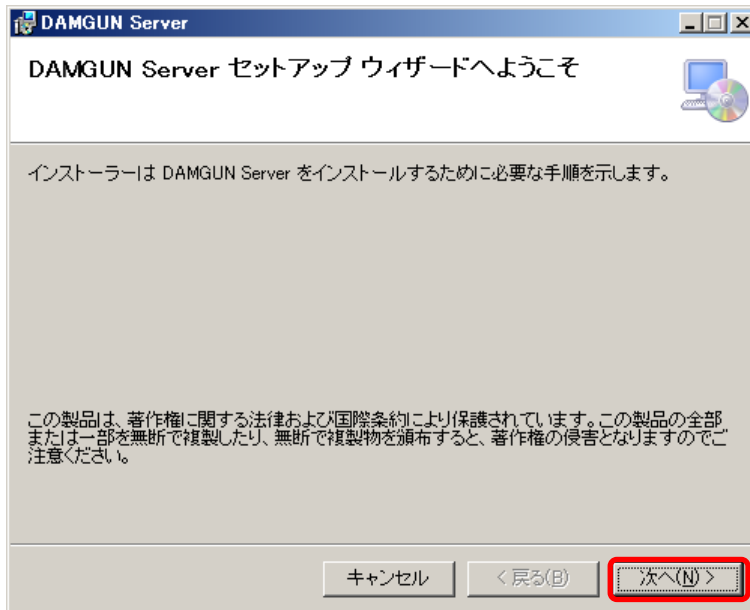
下記の完了画面が表示されたら、「閉じる(C)」ボタンをクリックして、インストール画面を終了します。



2.2.7. セットアップの実行(DAMGUN Server)

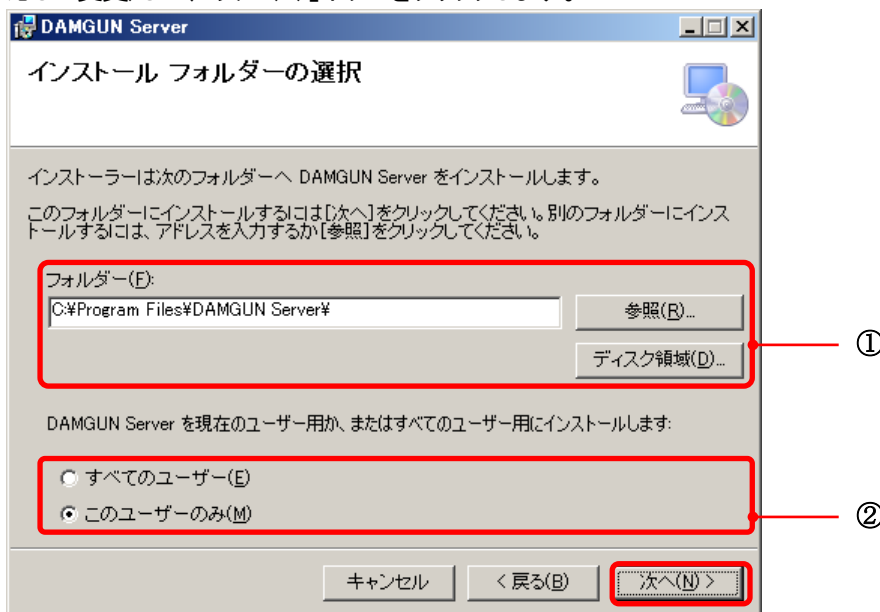
2.2.7.1. DAMGUN Server セットアップ・ウィザードの開始

下記の「DAMGUN Server セットアップ ウィザードへようこそ」画面が表示されたら、「次へ(N)」ボタンをクリックします。



2.2.7.2. インストール内容の確認および変更

下記の「インストール フォルダーの選択」画面が表示されたら、画面に表示されている設定内容を確認(または必要に応じて変更)して、「次へ(N)」ボタンをクリックします。



なお、ここで設定可能な項目の概要は以下のとおりです。

① フォルダー

DAMGUN Server をインストールするフォルダを指定します。

※初期表示されている標準フォルダ以外へのインストールを行いたい場合にのみ、この値を変更してください

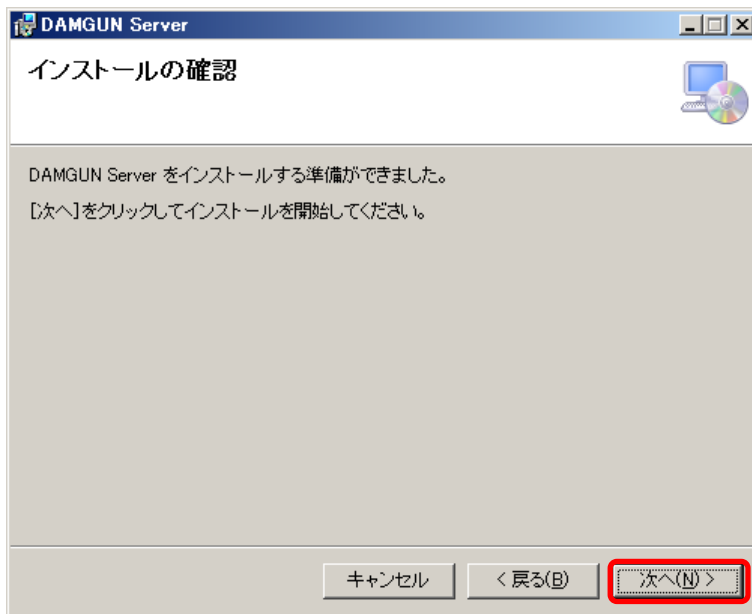
② インストールユーザの選択

DAMGUN Server をインストール(実行を許可)するユーザを指定します。

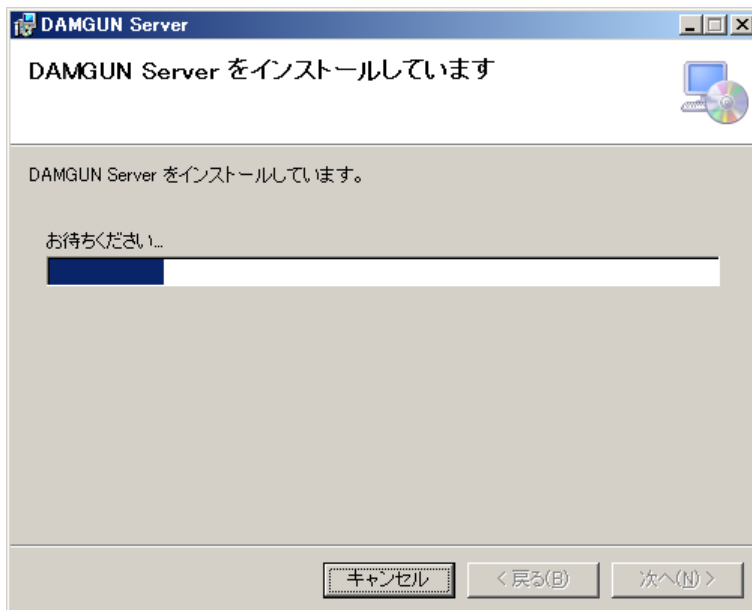
※DAMGUN Server の使用者を制限したい場合にのみ、この値を変更してください

2.2.7.3. インストールの実行確認

下記の「インストールの確認」画面が表示されたら、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

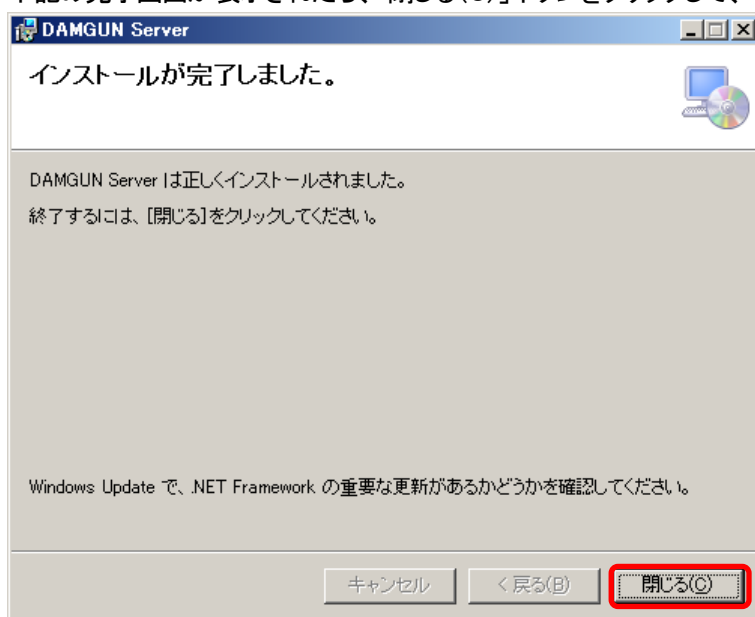


インストール中は下記の画面が表示されています。
作業が完全に終了するまでしばらくお待ちください。



2.2.7.4. インストールの終了

下記の完了画面が表示されたら、「閉じる(C)」ボタンをクリックして、インストール画面を終了します。

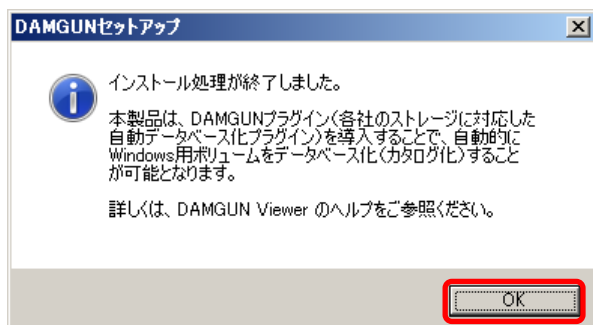


2.2.8. セットアップの実行(上記以外の全て)

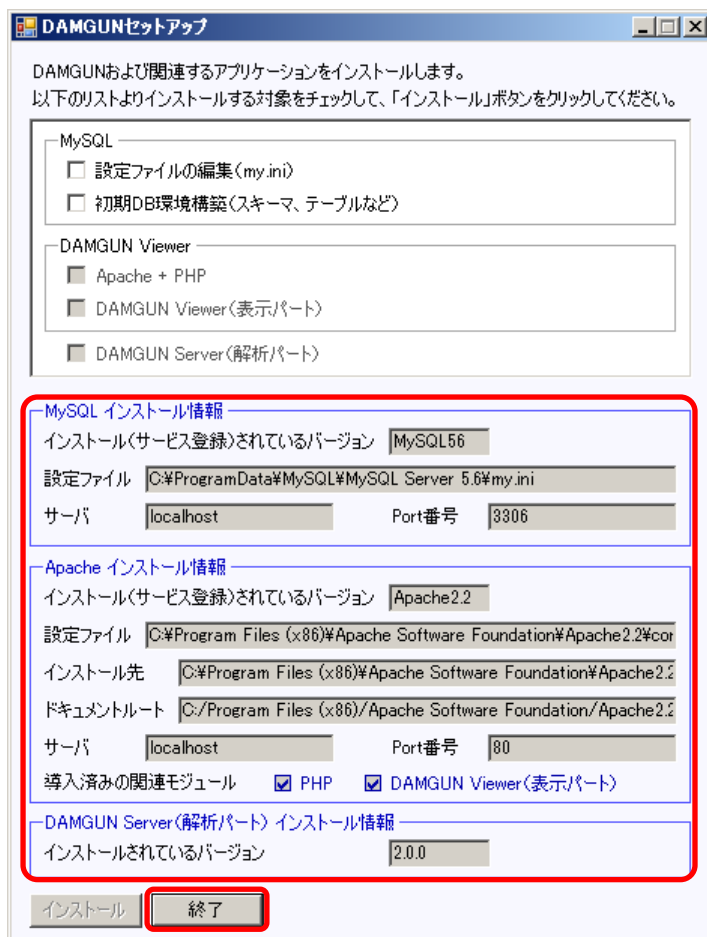
DAMGUN Server のセットアップが終了すると、引き続き、その他のセットアップ作業が実行されます。
特に処理中の画面等は表示されませんが、作業が完全に終了するまでしばらくお待ちください。

2.2.9. セットアップの終了

下記の画面が表示されたら、DAMGUN セットアップの作業は全て完了です。
「OK」ボタンをクリックして、この画面を閉じます。



下記の「DAMGUN セットアップ」画面に戻ったら、セットアップの結果が画面に表示されていますので、全ての項目が正しくインストールされていることを確認して、「終了」ボタンをクリックします。



2.3. マニュアル・セットアップ

2.3.1. MySQL

2.3.1.1. DAMGUN 基本接続ユーザアカウントの作成

MySQL サーバに、DAMGUN 実行用の基本接続ユーザアカウントを作成してください。

なお、作成されたユーザアカウントには、以下の権限が必要ですので、併せて設定してください。

必要な権限：

(後述「[2.3.1.3. DAMGUN Database 用初期 DB 環境の構築](#)」にて作成される)「DAMGUN 専用スキーマ」に対する全権

(例) ホスト名「localhost」、スキーマ名「snapshotdb」、ユーザ ID「dg_user」、パスワード「dg_pass」の場合：

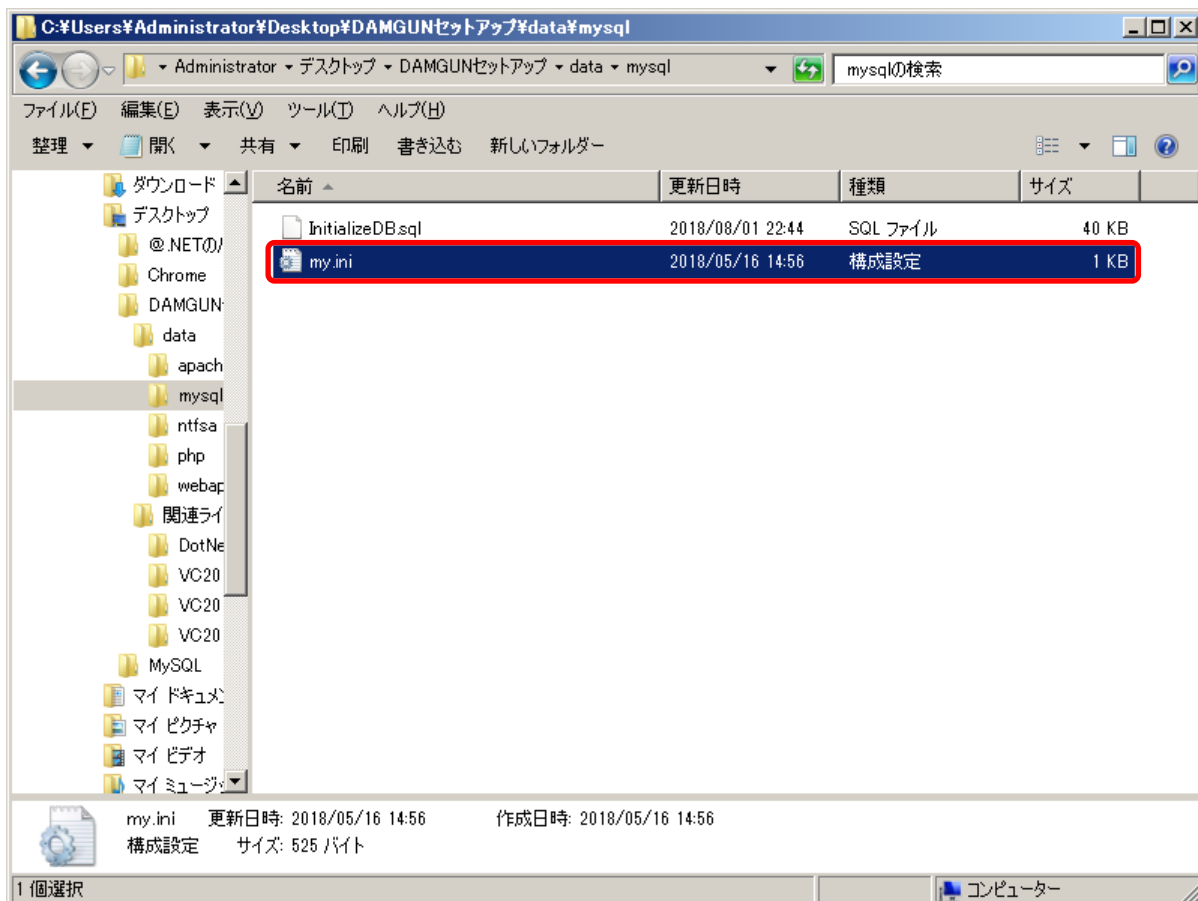
GRANT ALL PRIVILEGES ON snapshotdb.* TO dg_user @localhost IDENTIFIED BY 'dg_pass' WITH GRANT OPTION;

2.3.1.2. 設定ファイルの編集

※後述「[3.1. MySQL 用設定ファイル\(my.ini\)](#)」を参考に、MySQL の設定ファイルを編集・保存してください

なお、設定ファイルのサンプル(DAMGUN 専用の設定値のみが記載)が下記のフォルダにありますので、必要に応じてご参照ください。

(セットアップ用ファイルが格納されたフォルダの)「DAMGUN セットアップ\data\mysql\my.ini」

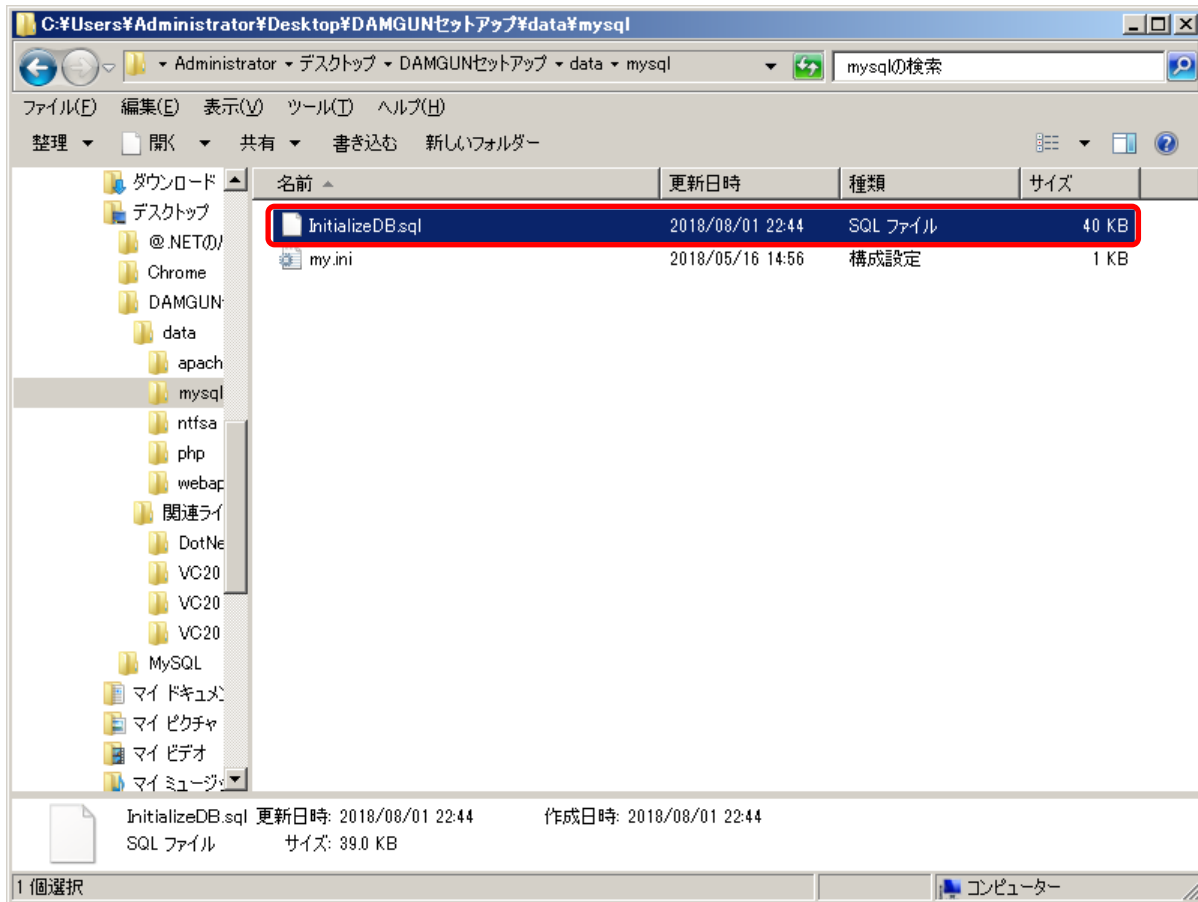


※MySQL の設定ファイルを変更した場合、MySQL のサービスを再起動する必要がありますので、ご注意ください

2.3.1.3. DAMGUN Database 用初期 DB 環境の構築

以下の SQL コマンドファイルを、MySQL サーバ上にて実行してください。

(セットアップ用ファイルが格納されたフォルダの)「DAMGUN セットアップ\data\mysql\InitializeDB.sql」



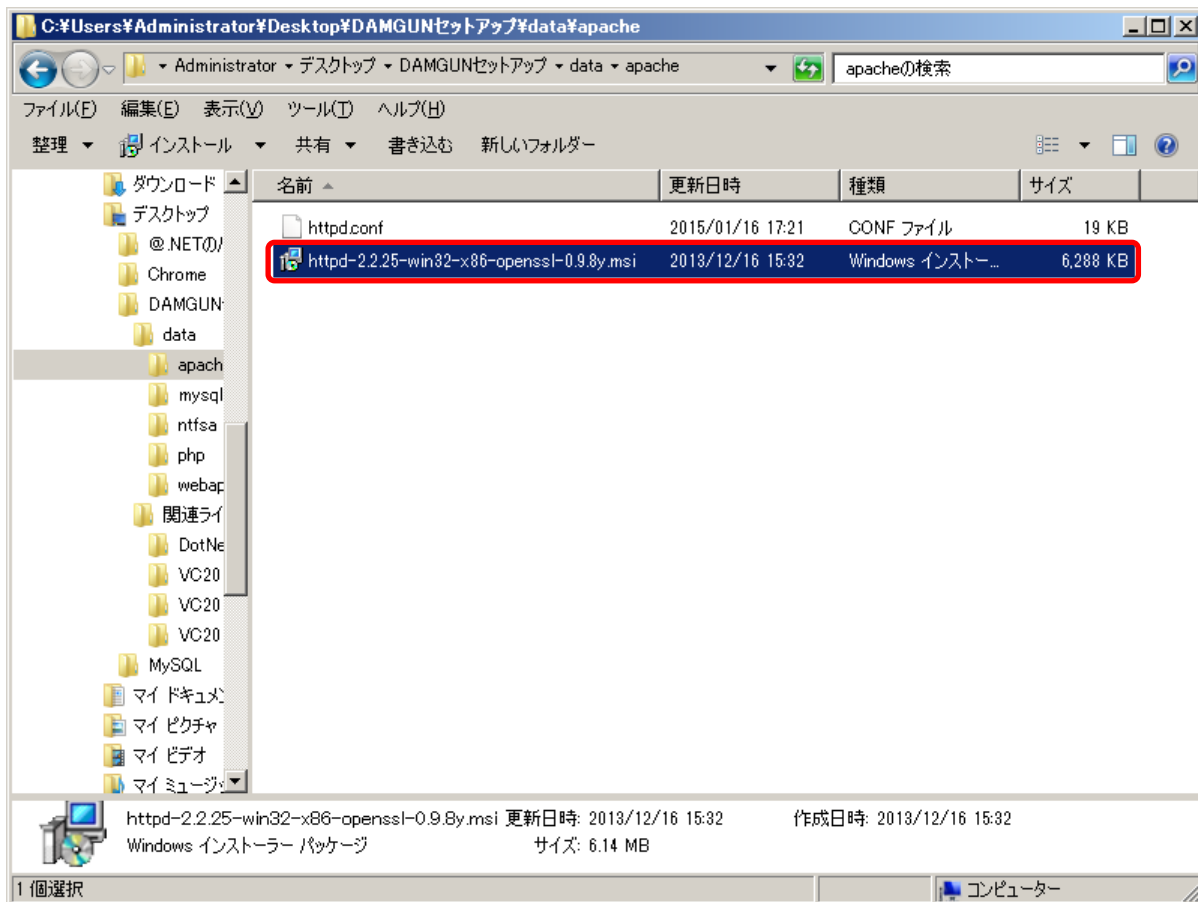
※DAMGUN 専用スキーマの名称はデフォルトで「snapshotdb」と定義されております。

このスキーマ名を変更する必要がある場合は、SQL コマンドファイル内の該当箇所(先頭の 3 行分)をあらかじめ編集・保存したうえで、SQL コマンドファイルを実行してください。

2.3.2. Apache

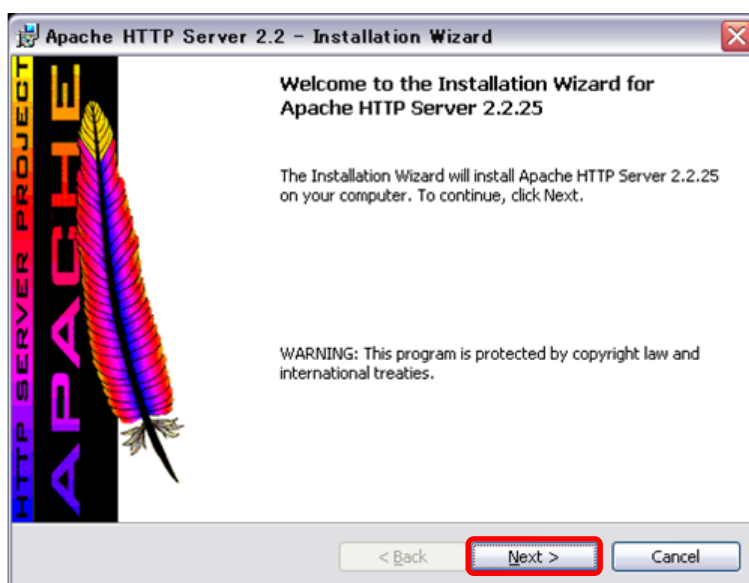
2.3.2.1. Apache 2.2.5 のインストール

セットアップ用ファイルが格納されたフォルダをエクスプローラで開き、「DAMGUN セットアップ\data\apache」フォルダ直下の「httpd-2.2.25-win32-x86-openssl-0.9.8y.msi」をダブルクリックします。



2.3.2.1.1. インストール・ウィザードの開始

下記の「Installation Wizard」画面が表示されたら、「Next >」ボタンをクリックします。

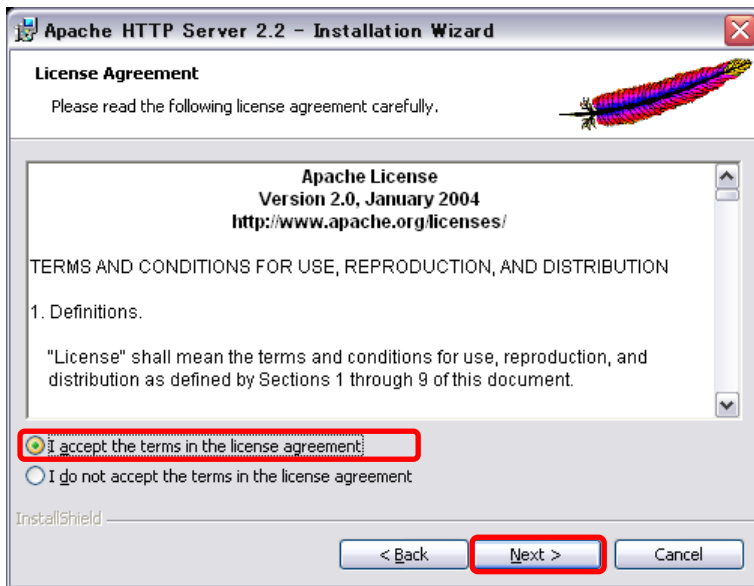


※以降は、各画面に共通して、以下の操作が実行できます

- ・「< Back」ボタンをクリック：前画面に戻って操作をやり直す
- ・「Cancel」ボタンをクリック：セットアップを中断します

2.3.2.1.2. ライセンスの確認・同意など

下記の「License Agreement」画面が表示されたら、「I accept the terms in the license agreement」のラジオボタンを選択して、「Next >」ボタンをクリックします。



2.3.2.1.3. ソフトウェア概要など

下記の「Read This First」画面が表示されたら、「Next >」ボタンをクリックします。



2.3.2.1.4. Web サーバ情報の指定

下記の「Server Information」画面が表示されたら、画面に表示されている設定内容を確認(または必要に応じて変更)して、「Next >」ボタンをクリックします。

Apache HTTP Server 2.2 - Installation Wizard

Server Information

Please enter your server's information.

Network Domain (e.g. somenet.com):
localhost ①

Server Name (e.g. www.somenet.com):
localhost ②

Administrator's Email Address (e.g. webmaster@somenet.com):
webmaster@localhost ③

Install Apache HTTP Server 2.2 programs and shortcuts for:

☒ For All Users, on Port 80, as a Service -- Recommended. ④
☐ only for the Current User, on Port 8080, when started Manually.

InstallShield

< Back Next > Cancel

なお、ここで設定可能な項目の概要は以下のとおりです。

① ドメイン名

この Web サーバが所属するドメイン名を指定します。

※1 台の PC でスタンドアロン運用を行う場合は、初期表示されているサーバ名「localhost」でも問題ありません

※外部の PC から接続される Web サーバとして運用する場合は、任意のドメイン名に変更する必要があります

② サーバ名

この Web サーバの名称を指定します。

③ サーバ管理者用メールアドレス

この Web サーバの管理者宛メールアドレスを指定します。

④ Apache のインストールユーザ、ポート、起動方法

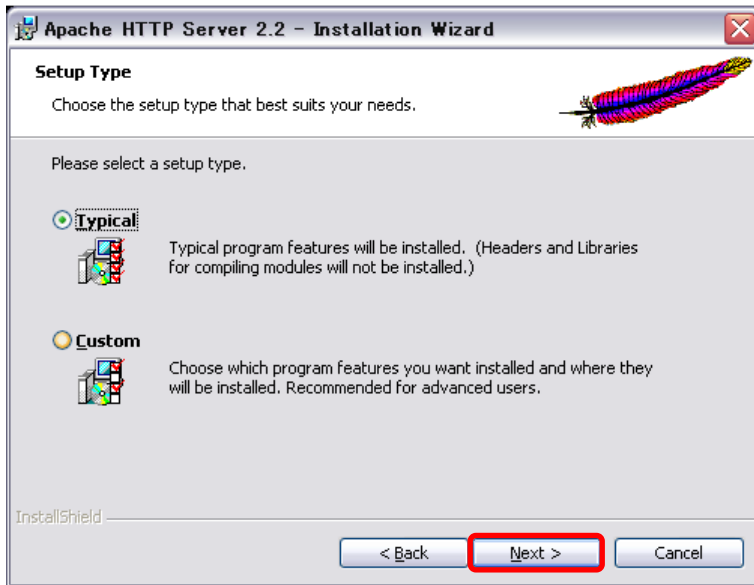
ご使用のサーバ環境に応じて、いずれかを選択します。

※通常は、「for All Users, on Port 80, ...」を選択して問題ありません

2.3.2.1.5. セットアップタイプの選択

下記の「Setup Type」画面が表示されたら、セットアップの方法を選択して、「Next >」ボタンをクリックします。

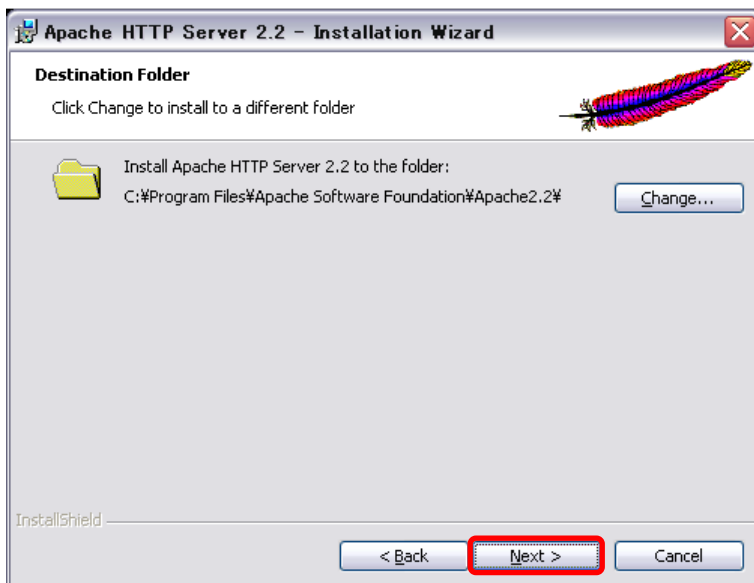
※通常は、「Typical」(標準)を選択して問題ありません



2.3.2.1.6. インストールフォルダの指定

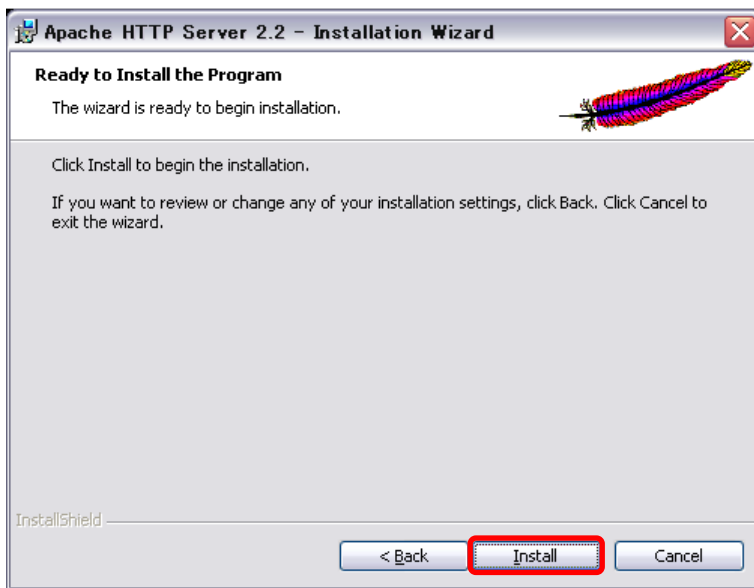
下記の「Destination Folder」画面が表示されたら、Apache をインストールするフォルダを指定して、「Next >」ボタンをクリックします。

※通常は、デフォルトのまま(変更なし)で問題ありません

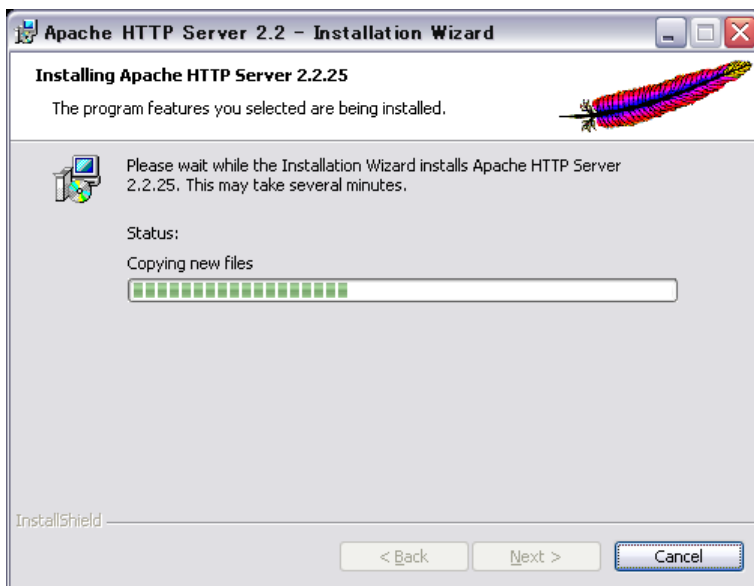


2.3.2.1.7. インストールの実行

下記の「Ready to Install the Program」画面が表示されたら、「Install」ボタンをクリックします。

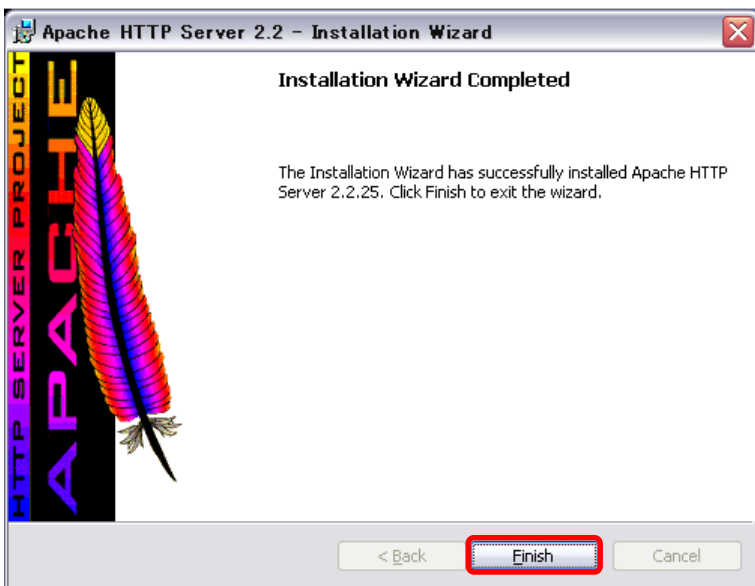


インストール中は下記の画面が表示されています。
作業が完全に終了するまでしばらくお待ちください。



2.3.2.1.8. インストールの完了

下記の完了画面が表示されたら、「Finish」ボタンをクリックして、インストール画面を終了します。

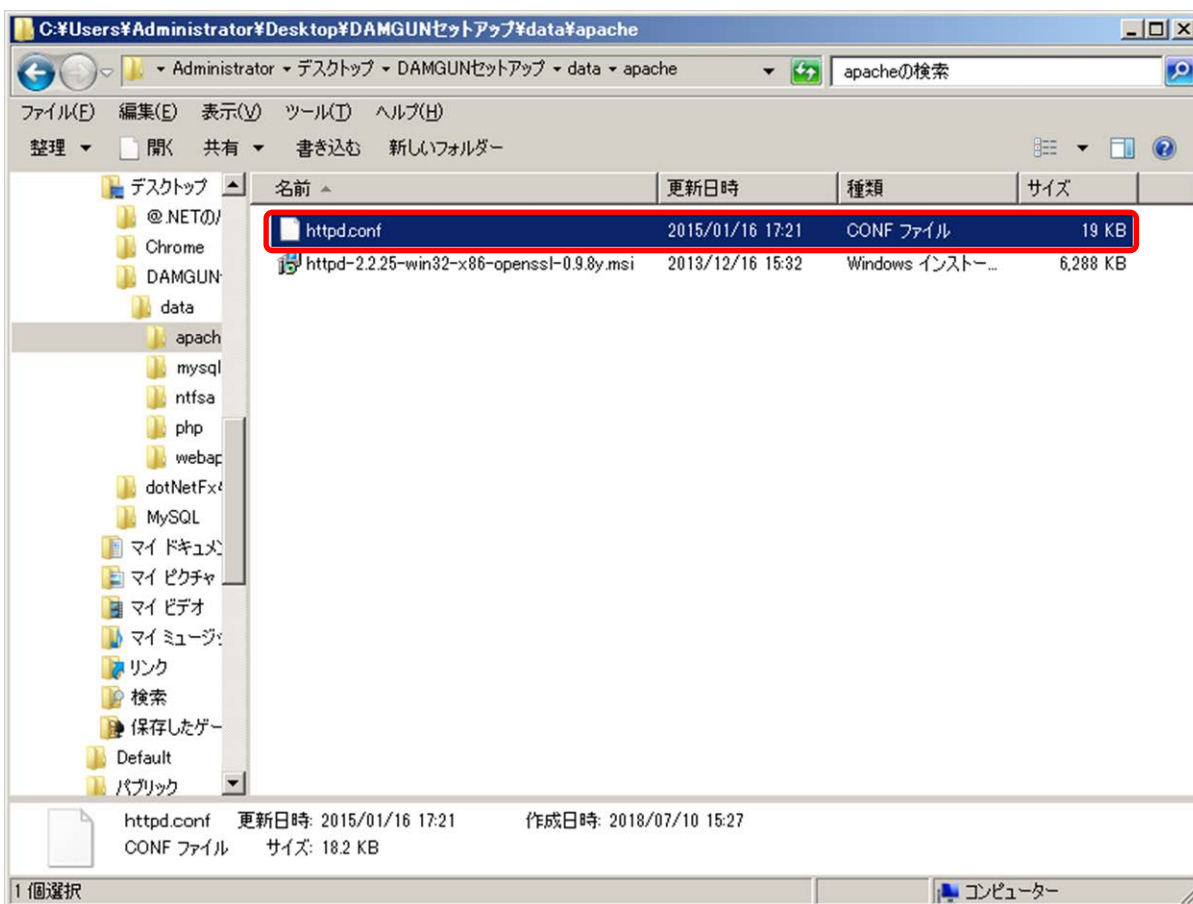


2.3.2.2. 設定ファイルの編集

※後述「[3.2. Apache 用設定ファイル\(httpd.conf\)](#)」を参考に、Apache の設定ファイルを編集してください

なお、設定ファイルのサンプルが下記のフォルダにありますので、必要に応じてご参照ください。

(セットアップ用ファイルが格納されたフォルダの)「DAMGUN セットアップ\data\apache\httpd.conf」



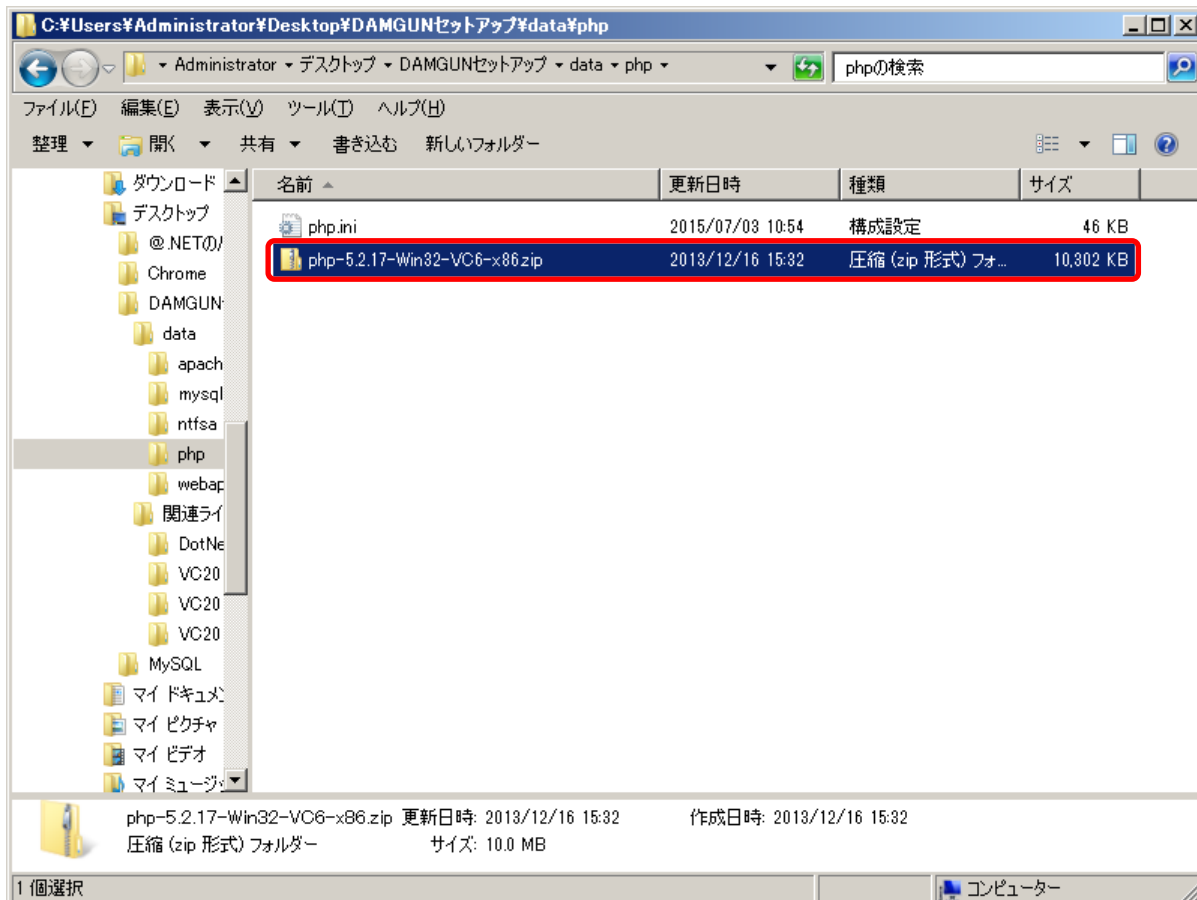
※Apache の設定ファイルを変更した場合、Apache のサービスを再起動する必要がありますので、ご注意ください

2.3.3. PHP

2.3.3.1. PHP 5.2.17 のインストール

セットアップ用ファイルが格納されたフォルダをエクスプローラで開き、「DAMGUN セットアップ\data\php」フォルダ直下の「php-5.2.17-Win32-VC6-x86.zip」を展開します。

なお、展開先のフォルダは任意ですが、特に指定が無い場合は「C:\」に展開します。



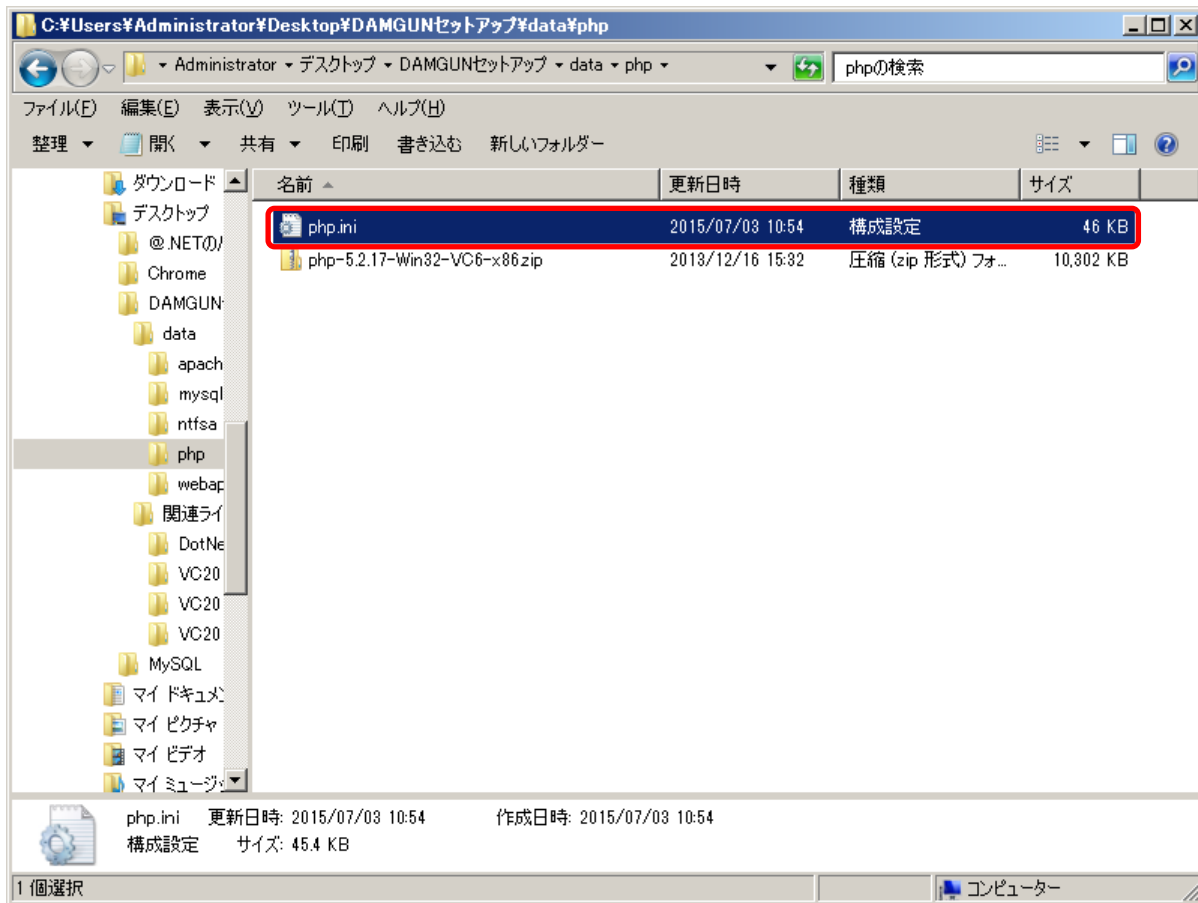
※PHP の展開先フォルダは、Apache 用設定ファイル内の定義内容と合致する必要がありますので、ご注意ください。
詳しくは、後述「[3.2. Apache 用設定ファイル\(httpd.conf\)](#)」をご参照ください。

2.3.3.2. 設定ファイルの編集

※後述「[3.3. PHP 用設定ファイル\(phi.ini\)](#)」を参考に、PHP の設定ファイルを編集してください

なお、設定ファイルのサンプルが下記のフォルダにありますので、必要に応じてご参照ください。

(セットアップ用ファイルが格納されたフォルダの)「DAMGUN セットアップ\data\php\phi.ini」



※PHP の設定ファイルを変更した場合、Apache のサービスを再起動する必要がありますので、ご注意ください

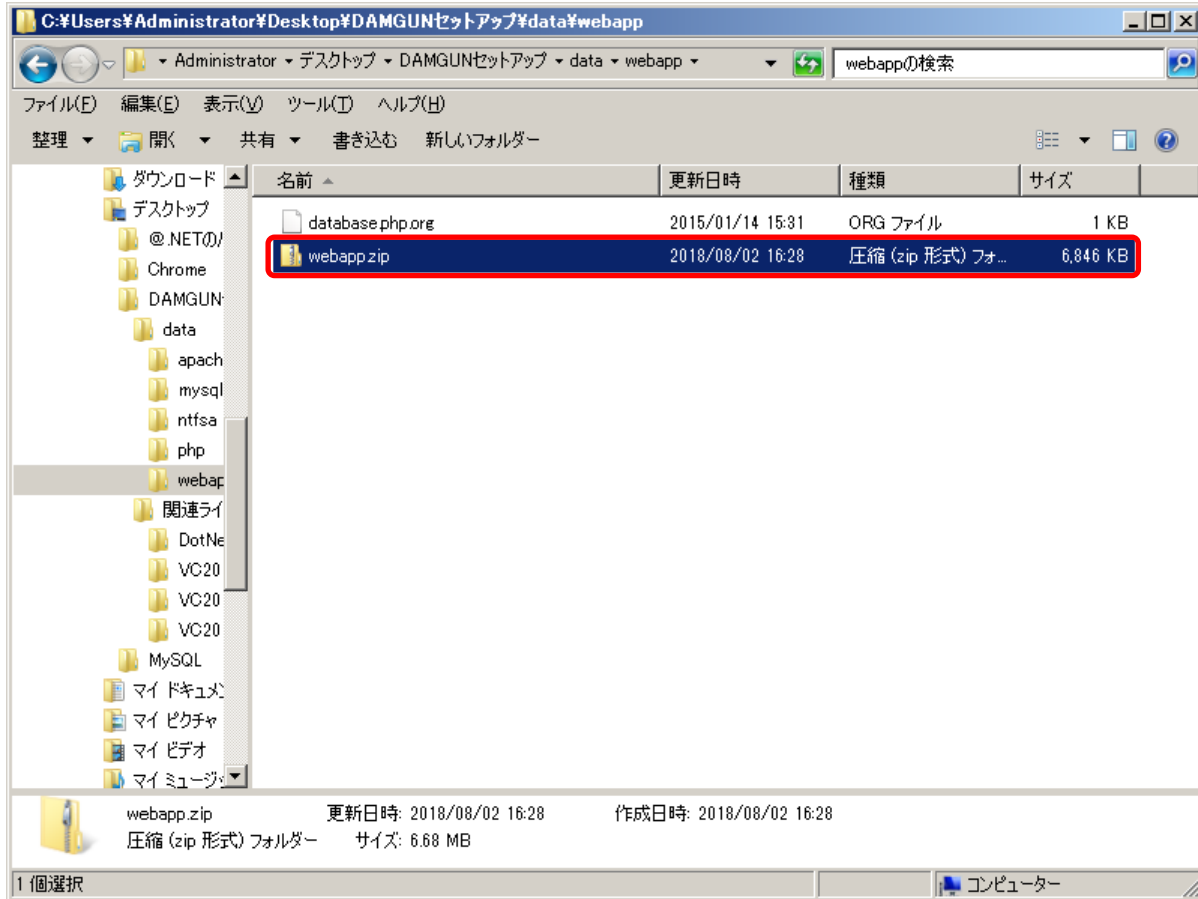
2.3.4. DAMGUN Viewer(表示パート)

2.3.4.1. DAMGUN Viewer のインストール

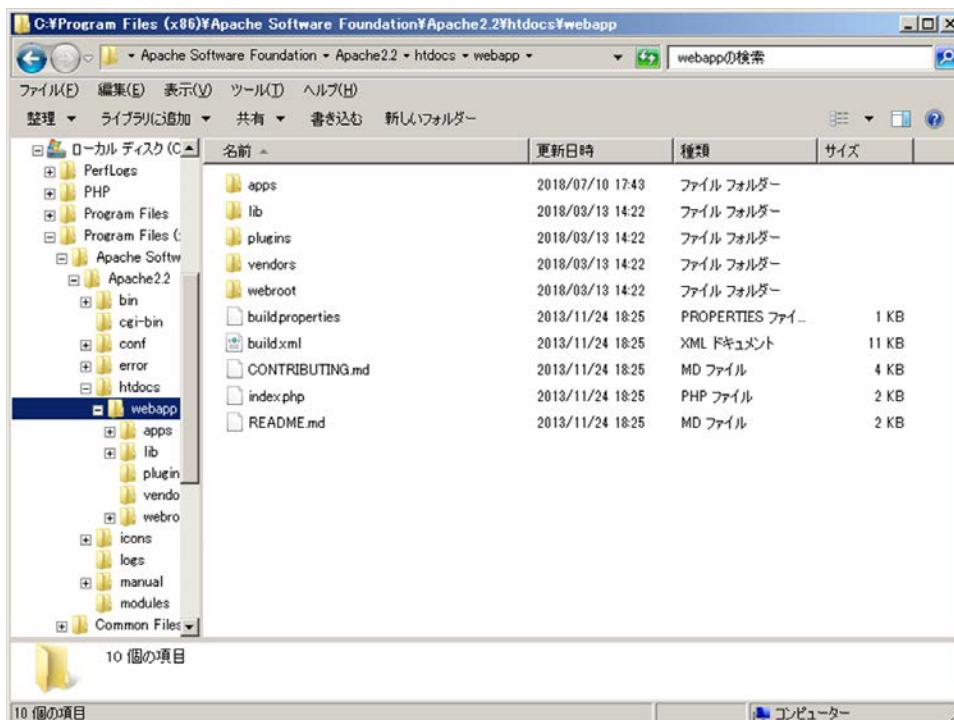
セットアップ用ファイルが格納されたフォルダをエクスプローラで開き、「DAMGUN セットアップ\data\webapp」フォルダ直下の「WebApp.zip」を、以下のフォルダへ展開します。

展開先フォルダ：（Apache がインストールされたフォルダ配下の）「htdocs」

※(例) C:\Program Files (x86)\Apache Software Foundation\Apache2.2\htdocs



※下記は、展開後のフォルダ構成(例)

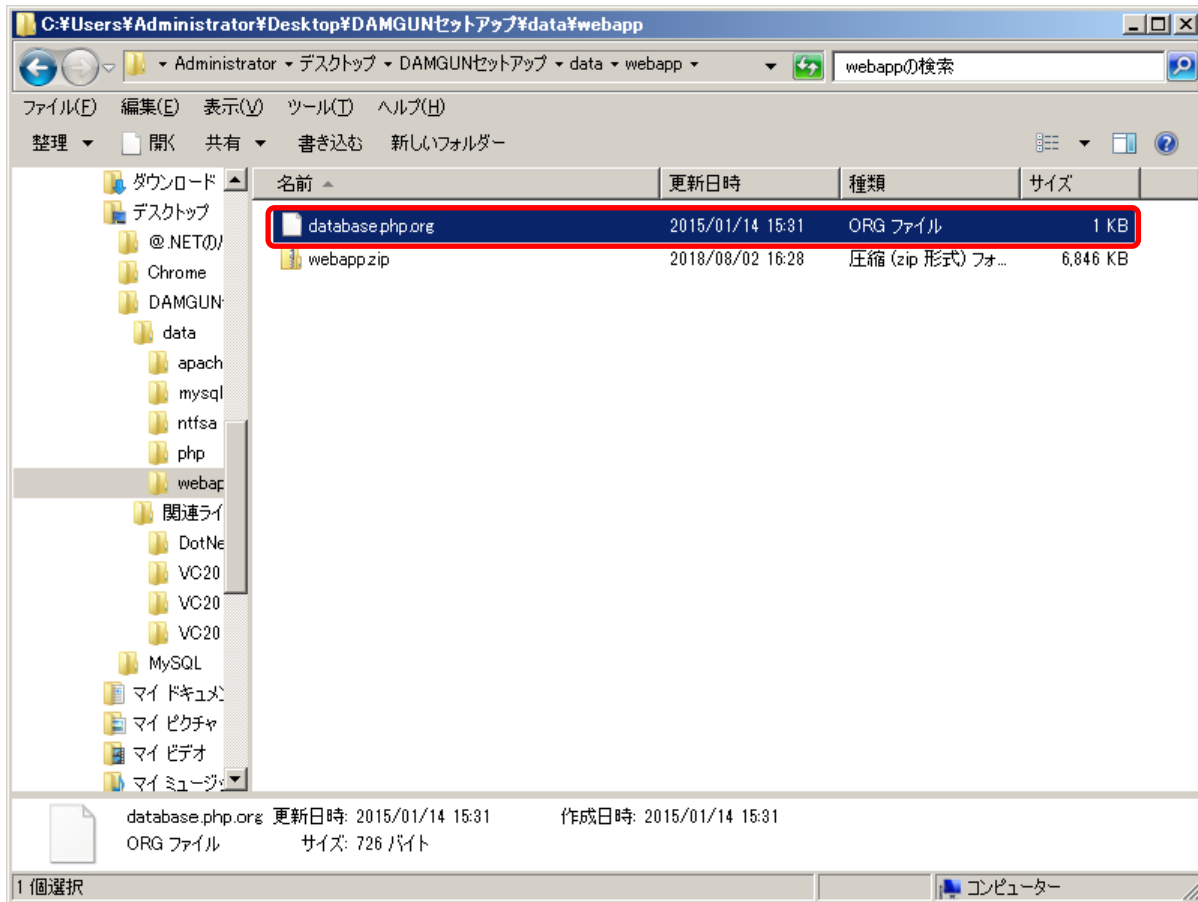


2.3.4.2. DB 接続定義ファイルの編集

※後述「[3.4. DAMGUN Viewer 用 DB 接続定義ファイル\(database.php\)](#)」を参考に、DAMGUN Viewer 用の DB 接続定義ファイルを編集してください

なお、定義ファイルのサンプルが下記のフォルダにありますので、必要に応じてご参照ください。

(セットアップ用ファイルが格納されたフォルダの)「DAMGUN セットアップ\data\webapp\database.php.org」

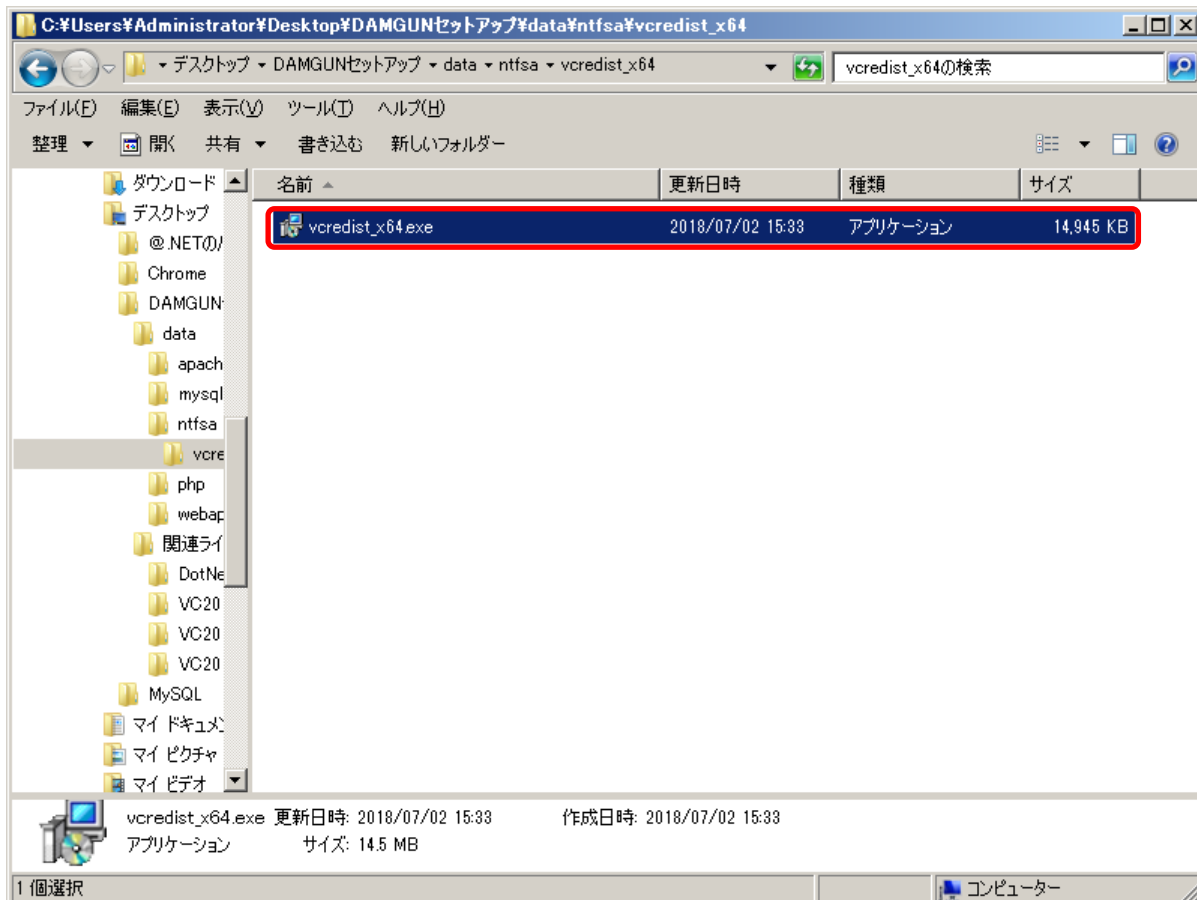


2.3.5. DAMGUN Server(解析パート)

2.3.5.1. 関連ライブラリのインストール

2.3.5.1.1. Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable のインストール

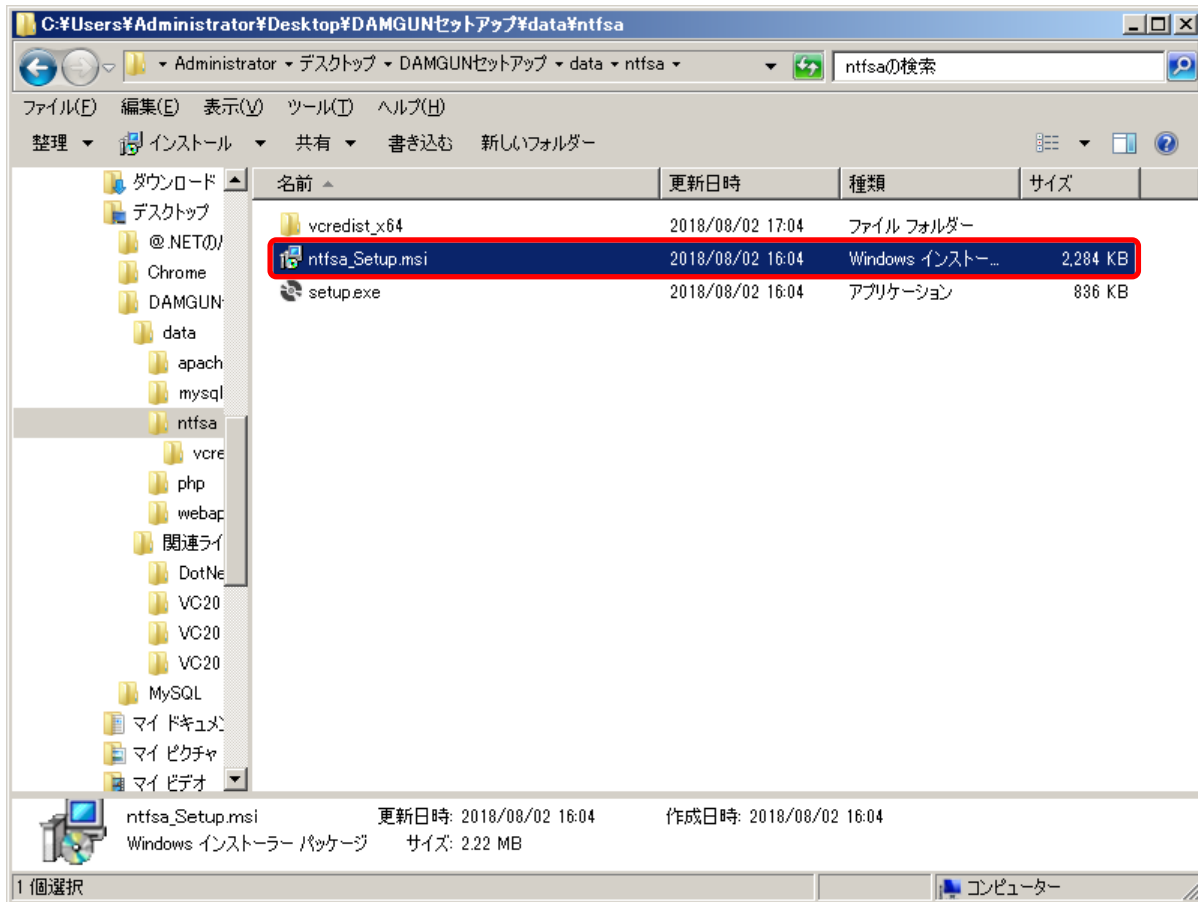
セットアップ用ファイルが格納されたフォルダをエクスプローラで開き、「DAMGUN セットアップ\data\ntfsa\vcredist_x64」フォルダ直下の「vcredist_x64.exe」をダブルクリックします。



以降、前述「[2.2.6. セットアップの実行\(関連ライブラリ: Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable\)](#)」を参考に、インストールを実行してください

2.3.5.2. DAMGUN Server(解析パート)のインストール

セットアップ用ファイルが格納されたフォルダをエクスプローラで開き、「DAMGUN セットアップ\data\ntfsa」フォルダ直下の「ntfsa_Setup.msi」をダブルクリックします。



以降、前述「[2.2.7. セットアップの実行\(DAMGUN Server\)](#)」を参考に、インストールを実行してください

2.3.5.3. 設定ファイルの編集

※後述「[3.5. DAMGUN Server 用設定ファイル\(ntfsa.ini\)](#)」を参考に、DAMGUN Server の設定ファイルを編集してください

3. 環境設定ガイド

3.1. MySQL 用設定ファイル(my.ini)

3.1.1. 設定ファイルの名称、格納先

(MySQL のデータ部がインストールされたフォルダ配下の)「my.ini」

※(例) C:\ProgramData\MySQL\MySQL Server 5.6\my.ini

3.1.2. 設定ファイルの編集内容

設定内容 ※青字部は推奨値(例)	説明、備考など
innodb_commit_concurrency = 20	同時にコミットできるスレッドの数
sync_binlog = 1	バイナリロギングを有効化
innodb_lock_wait_timeout = 5400	行ロックが解除されるまで InnoDB トランザクションが待機する時間の長さ(秒単位)
innodb_locks_unsafe_for_binlog	InnoDB の検索およびインデックススキャン内で、ネクストキーロックをコントロールする
transaction-isolation = READ-COMMITTED	トランザクション分離レベル
innodb_table_locks = false	InnoDB の LOCK TABLES 要求
innodb_thread_concurrency = 20	オペレーティングシステムスレッドの数
connect_timeout = 180	mysqld サーバがハンドシェイクエラーを返すまでに接続パケットを待つ長さ(秒単位)
table_open_cache_instances = 16	開いているテーブルキャッシュインスタンスの数
net_write_timeout = 120	書き込みを中止する前にブロックが接続に書き込まれるのを待機する長さ(秒単位)
net_read_timeout = 60	読み取りを中止する前に接続からのデータを待機する長さ(秒単位)
skip-innodb-doublewrite	InnoDB の二重書き込みを停止
event_scheduler=ON	イベントスケジューラを有効化

※上記は、DAMGUN システムを運用するにあたって、設定変更が必要とされる項目のみを記載しています

※なお、記載されている内容は、DAMGUN システムを運用することを想定して推奨される設定値の一例であり、ご使用されるサーバの環境等によっては、上記の推奨値が適正でない場合もありますので、ご注意ください。

3.1.3. 設定ファイルに関する留意点など

- ・DAMGUN セットアップ(簡易セットアップ)にてセットアップを行った場合、設定ファイルの内容を変更する必要はありません。
- ・マニュアル・セットアップを行った場合や、意図的に設定内容を変更する必要がある場合、MySQL 用設定ファイルの特性上、同じオプションが複数回定義されている場合は、後から読み込まれた値が上書きしていきますので、上記の設定値を MySQL 用設定ファイルの末尾に追記することを推奨します。(設定を再度変更する場合や、設定を DAMGUN 導入前に戻す場合などにも有効な手法のため)

3.2. Apache 用設定ファイル(httpd.conf)

3.2.1. 設定ファイルの名称、格納先

(Apache がインストールされたフォルダ配下の)「conf¥httpd.conf」

※(例) C:¥Program Files (x86)¥Apache Software Foundation¥Apache2.2¥conf¥httpd.conf

3.2.2. 設定ファイルの概要

設定内容 ※青字部は推奨値(例)	説明、備考など
LoadModule rewrite_module modules/mod_rewrite.so	※必須モジュール
LoadModule php5_module "C:/PHP/php5apache2_2.dll"	PHP ライブラリの指定
DocumentRoot "C:/Program Files/Apache Software Foundation/Apache2.2/htdocs"	DocumentRoot フォルダ
<Directory "C:/Program Files/Apache Software Foundation/Apache2.2/htdocs">	
<IfModule dir_module> DirectoryIndex index.php index.html </IfModule>	index.php を追加
AddType application/x-httpd-php .php	PHP について追加
PHPIniDir "C:/PHP"	PHP 本体の格納フォルダ

※上記は、DAMGUN システムを運用するにあたって、設定変更が必要とされる項目のみを記載しています

3.2.3. 設定ファイルに関する留意点など

- ・DAMGUN セットアップ(簡易セットアップ)にてセットアップを行った場合、設定ファイルの内容を変更する必要はありません。
- ・マニュアル・セットアップを行った場合や、意図的に設定内容を変更する必要がある場合、PHP に関する設定値(ファイル名、フォルダ等)は、ご使用されるサーバの環境(PHP がセットアップされたフォルダなどの値)に合わせて設定してください。

3.3. PHP 用設定ファイル (php.ini)

3.3.1. 設定ファイルの名称、格納先

(PHP がインストールされたフォルダ配下の)「php.ini」

※(例) C:\PHP\php.ini

3.3.2. 設定ファイルの概要

設定内容 ※青字部は推奨値(例)	説明、備考など
extension=php_mbstring.dll	※必須モジュール
extension=php_pdo.dll	※必須モジュール
extension=php_pdo_mysql.dll	※必須モジュール
[mbstring]	[mbstring] の各種設定
mbstring.language = Japanese	
mbstring.internal_encoding = UTF-8	
mbstring.http_input = pass	
mbstring.http_output = pass	
mbstring.encoding_translation = Off	
mbstring.detect_order = UTF-8,SJIS,EUC-JP,JIS,ASCII	

※上記は、DAMGUN システムを運用するにあたって、設定変更が必要とされる項目のみを記載しています

3.3.3. 設定ファイルに関する留意点など

- ・DAMGUN セットアップ(簡易セットアップ)にてセットアップを行った場合、設定ファイルの内容を変更する必要はありません。

3.4. DAMGUN Viewer 用 DB 接続定義ファイル (database.php)

3.4.1. 定義ファイルの名称、格納先

(Apache がインストールされたフォルダ配下の)「htdocs¥webapp¥apps¥database.php」

※(例) C:¥Program Files (x86)¥Apache Software Foundation¥Apache2.2¥htdocs¥webapp¥apps¥database.php

3.4.2. 定義ファイルの概要

設定内容 ※青字部は推奨値(例)	説明、備考など
public \$default = array(※変更しない
'datasource' => 'Database/Mysql',	※変更しない
'persistent' => false,	※変更しない
'host' => 'localhost',	MySQL : ホスト名(または IP アドレス)
'port' => '3306',	MySQL : ポート番号
'login' => 'dg_user',	MySQL : DAMGUN 基本接続ユーザアカウントのユーザ ID
'password' => 'dg_pass',	MySQL : DAMGUN 基本接続ユーザアカウントのパスワード
'database' => 'snapshotdb',	MySQL : DAMGUN 専用スキーマの名称
'prefix' => '',	※変更しない
'encoding' => 'utf8mb4',	※変更しない
'datasource' => 'Database/Mysql',	※変更しない
);	※変更しない

3.4.3. 定義ファイルに関する留意点など

- ・DAMGUN セットアップ(簡易セットアップ)にてセットアップを行った場合、定義ファイルの内容を変更する必要はありません。
- ・マニュアル・セットアップを行った場合や、意図的に設定内容を変更する必要がある場合は、前述「[2.3.1. MySQL](#)」にてセットアップした内容に合わせて設定してください。

3.5. DAMGUN Server 用設定ファイル(ntfsa.ini)

3.5.1. 設定ファイルの名称、格納先

(DAMGUN Server がインストールされたフォルダ配下の)「ntfsa.ini」

※(例) C:\Program Files\DAMGUN Server\ntfsa.ini

3.5.2. 設定ファイルの概要

設定内容 ※青字部は推奨値(例)	説明、備考など
***** システム全般 ***** : (説明用コメント文)	※変更しない
[general]	※変更しない
VCGroupName=NTFS システム	システム名 (Snapshot グループの名称) ※20 桁(全角／半角とも)以内で入力してください
VCCreateDT=2018/07/01 00:00:00	Snapshot 作成日時 ※「yyyy/MM/dd hh:mm:ss」形式で入力してください
MaxDriveNum=3	物理ドライブの搭載数 (解析対象 PC に接続されている物理ドライブの数(1～256)) ※下記の「***** 物理ドライブ情報 *****」に記載されたドライブ情報(グループ)の数と同一値またはそれ以下の値を指定してください
MaxMemSize=4095	DAMGUN Server 実行時の最大メモリ使用量(単位:MB) ※4096(MB)未満の数値を指定してください
CsvWorkPath=C:\Temp\	CSV ワークフォルダ (解析データ取込用に使用する CSV ファイルの格納パス) ※256 桁(全角／半角とも)以内で入力してください
CsvDeleteOnErr=OFF	CSV ファイルからのデータ取込時にエラー(警告)が発生した場合に、該当 CSV ファイルを削除するかどうかのフラグ OFF: 取込エラーが発生した場合は CSV ファイルを削除しない ON : 取込エラーが発生しても CSV ファイルを削除する

設定内容 ※青字部は推奨値(例)	説明、備考など
***** DB 接続情報 ***** : (説明用コメント文)	※変更しない
[database]	※変更しない
Host=localhost	MySQL : ホスト名(または IP アドレス)
Port=3306	MySQL : ポート番号
DbName=snapshotdb	MySQL : DAMGUN 専用スキーマの名称
User=dg_user	MySQL : DAMGUN 基本接続ユーザアカウントのユーザ ID
Password=dg_pass	MySQL : DAMGUN 基本接続ユーザアカウントのパスワード

設定内容 ※青字部は推奨値(例)	説明、備考など
***** 物理ドライブ情報 *****	※解析対象 PC に接続されている物理ドライブの数だけこの情報(グループ)を指定してください
: (説明用コメント文)	
[¥¥.¥physicaldrive0]	[¥¥.¥physicaldriveXX] ※下線部(XX 除く全て)は固定値(変更不可)です ※XX は物理ドライブの番号(0~255)を指定してください ※通常、「¥¥.¥physicaldrive0」は、この解析対象 PC と 1 番目に接続されたディスクを示す呼称です
DriveName=ドライブ C	ドライブの識別用名称 ※物理ドライブの名称や説明文などを自由に記載可能です ※ここで指定された値は、DAMGUN Server 管理画面や Web 表示ツールにて、解析後のドライブを識別する名称として使用されます ※80 桁(全角/半角とも)以内で入力してください ※ドライブ名に「」(半角シングルクォート)は使用禁止です
Extract=ON	この物理ドライブを、解析の対象とするか否かのフラグ ON : この物理ドライブを解析対象とする OFF: この物理ドライブを解析対象としない (DAMGUN Server を実行しても、この物理ドライブはスキップ(無視)され、解析対象となりません)
BytesPerSec=512	対象ドライブのフォーマット情報(1 セクタ当たりのバイト数) ※通常は 512 バイト
VolumeNames=Vol1,Vol2,...	ボリューム名(カンマ区切りで複数指定可能) ※1 ボリュームにつき 32 桁(全角/半角とも)以内で入力してください
[¥¥.¥physicaldrive1]	[¥¥.¥physicaldriveXX] ※下線部(XX 除く全て)は固定値(変更不可)です ※XX は物理ドライブの番号(0~255)を指定してください ※通常、「¥¥.¥physicaldrive1」は、この解析対象 PC と 2 番目に接続されたディスクを示す呼称です : (以降、上記 [¥¥.¥physicaldrive0] と同様)
[¥¥.¥physicaldrive2]	[¥¥.¥physicaldriveXX] ※下線部(XX 除く全て)は固定値(変更不可)です ※XX は物理ドライブの番号(0~255)を指定してください ※通常、「¥¥.¥physicaldrive2」は、この解析対象 PC と 3 番目に接続されたディスクを示す呼称です : (以降、上記 [¥¥.¥physicaldrive0] と同様)

: (以降、ディスクの数だけ、上記と同様に定義を行う)

3.5.3. 設定ファイルに関する留意点など

- ・DAMGUN セットアップ(簡易セットアップ)にてセットアップを行った場合、定義ファイルの内容を変更する必要はありません。
- ・マニュアル・セットアップを行った場合や、意図的に設定内容を変更する必要がある場合は、前述「[2.3.1. MySQL](#)」にてセットアップした内容に合わせて設定してください。

4. その他

4.1. 商標について

- ・DAMGUN は、株式会社スマートソフトウェアの登録商標です。
- ・Microsoft、Windows 7、Windows Server 2008、Windows Server 2012 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Apache は、Apache Software Foundation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Google、Google Chrome は、Google LLC の商標または登録商標です。
- ・Mozilla、Firefox は、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・MySQL は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・その他、本書に掲載されている製品名、会社名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

4.2. お問い合わせについて

DAMGUN 、DAMGUN プラグインについては、こちらからお問合せください。

DAMGUN 専用お問い合わせメールアドレス: damgun_support@smartsw.co.jp

株式会社スマートソフトウェア <http://www.smartsw.co.jp/>